

豊山町
子育て支援に関するアンケート調査
子どもの生活実態に関する調査
調査結果報告書
【概要版】

令和6年度

令和6年10月
豊山町

目次

第1章 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 回収結果	2
第2章 子育て支援に関するアンケート調査【経年比較】	3
1 子どもの育ちをめぐる環境について	5
(1) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無【就学前児童】	5
2 保護者の就労状況について	6
(1) 母親の就労状況【就学前児童】	6
(2) 父親の就労状況【就学前児童】	7
3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	8
(1) 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などについて【就学前児童】	8
(2) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業【就学前児童】	9
4 地域の子育て支援事業の利用状況について	10
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況【就学前児童】	10
(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望【就学前児童】	10
(3) 各種事業の認知度【就学前児童】	11
(4) 各種事業の利用状況【就学前児童】	12
(5) 各種事業の利用意向【就学前児童】	13
5 お子さんが病気の際の対応について	14
(1) 事業が利用できなかった場合の対処方法【就学前児童】	14
6 放課後の過ごし方について	15
(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方【就学前児童】	15
(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方【就学前児童】	16
(3) 現在の放課後の過ごし方【小学生】	17
(4) 放課後児童クラブへの希望【小学生】	17
(5) 希望する高学年時の放課後の過ごし方【小学生】	18
7 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	19
(1) 育児休業の取得状況【就学前児童】	19
(2) 母親の育児休業を取得していない理由【就学前児童】	20
(3) 父親の育児休業を取得していない理由【就学前児童】	21
8 豊山町での子ども・子育てについて	22
(1) こどもまんなか社会について	22
(2) 子育ての環境や支援への満足度	23
第3章 子どもの生活実態に関する調査	25
1 あなたのことについて	27
(1) 自身のことについて	27
(2) 自分が幸せだと思うか	28

2	普段の生活について.....	29
	(1) 一緒に食事をする人について.....	29
	(2) 習い事について.....	30
	(3) 普段の学校生活等について.....	31
3	居場所について.....	32
	(1) 「居場所」のイメージ.....	32
	(2) 「居場所」だと思ふ場所.....	33
4	こころとからだの健康について.....	34
	(1) 健康状態.....	34
	(2) 悩みごと、困りごとの有無.....	35
	(3) 悩みごと、困りごとを誰かに相談したいか.....	36
	(4) 相談したい・相談できると思ふ人.....	37
	(5) 相談したくない理由.....	38
	(6) 相談に乗ってくれる人の有無.....	39
5	将来について.....	40
	(1) 社会のために役立つことをしたいと思ふか.....	40
	(2) 将来に明るい希望を持っているか.....	40
	(3) 20年後の自分について.....	41
6	家族のお世話について.....	43
	(1) お世話をしている家族の有無.....	43
	(2) お世話をしている友人の有無.....	43
7	豊山町について.....	44
	(1) 豊山町に自分の意見を伝えたいと思ふか.....	44
	(2) 豊山町は希望を持って暮らしていくことができるまちだと思ふか.....	44
	(3) 豊山町が好きか.....	45
	(4) 豊山町に住み続けたいと思ふか.....	45
	(5) こどもまんなか社会について.....	46

第1章 調査概要

1 調査目的

豊山町では、より一層の子育て支援施策の充実に向けて、令和6年度に「豊山町こども計画」を策定します。

本調査は、計画の策定にあたり、子育て中の町民の現状や意見、子育て支援に関するニーズに加え、若者世代の現状や意見、子ども・若者に関する支援ニーズを把握し、子ども・子育て支援施策及びこども施策の検討に利用することを目的として実施したものです。

2 調査設計

実施期間：令和6年8月7日～令和6年8月28日

	調査の種類	調査対象者、調査方法
1	就学前児童保護者	・豊山町に在住する就学前児童の保護者 ・郵送配布、郵送回収及びWeb回答
2	就学児童保護者	・豊山町に在住する就学児童（小学生）の保護者 ・郵送配布、郵送回収及びWeb回答
3	小学4～6年生	・豊山町に在住する小学4～6年生 ・郵送配布、郵送回収及びWeb回答
4	中高生・高校生	・豊山町に在住する中高生、高校生 ・郵送配布、郵送回収及びWeb回答

3 回収結果

	調査対象者	配布数	回収数	回収率
1	就学前児童保護者	775 件	231 件	29.8%
2	就学児童保護者	788 件	235 件	29.8%
3	小学4～6年生	390 件	128 件	32.8%
4	中高生、高校生	880 件	169 件	19.2%

4 回収結果

- (1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で表記しています。ただし、年代別や経年変化などの母数が異なるものを比較する場合は、割合の差（ポイント）で表記しています。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには0.0%と表記しています。
- (4) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

第2章 子育て支援に関するアンケート調査【経年比較】

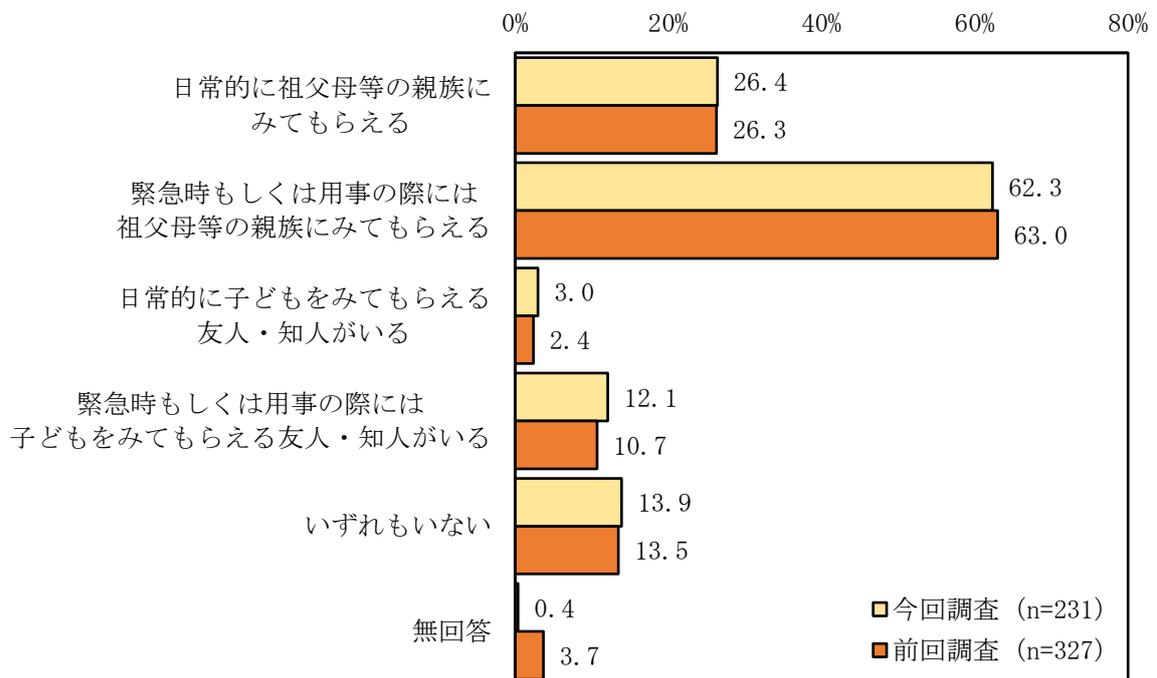
1 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子どもをみてもらえる親族・友人の有無 【就学前児童】

問 日頃、宛名のお子様をみてもらえる親族・知人はいますか。【就学前保護者：問 10】

子どもをみてもらえる親族・知人の状況について、前回調査・今回調査ともに「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が最も多くなっています。

また、「いずれもない」は前回調査では13.5%でしたが、今回調査は13.9%となっており、大きな変化がみられません。



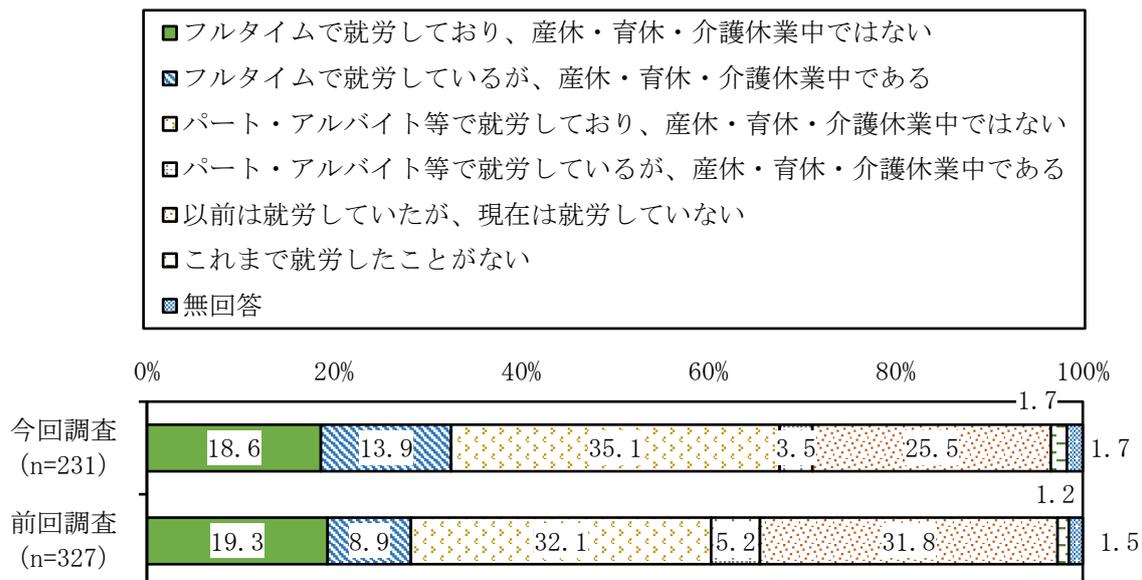
2 保護者の就労状況について

(1) 母親の就労状況 【就学前児童】

問 宛名のお子様の保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。

(1) 母親【就学前保護者：問12】

母親の就労状況について、前回調査では『就労している』母親は 65.5%でしたが、今回調査では 71.1%となっており、『就労している』母親が増加しています。



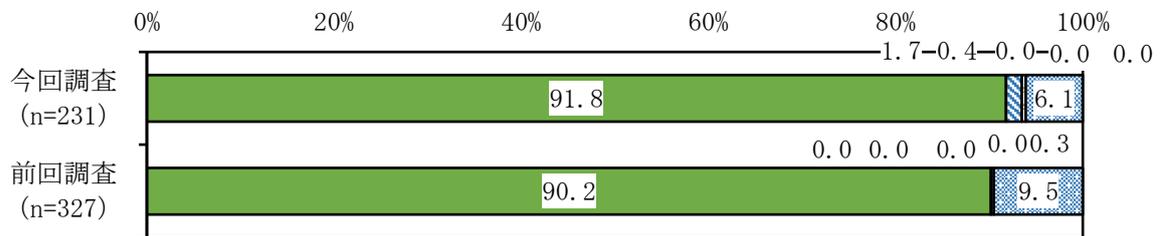
(2) 父親の就労状況 【就学前児童】

問 宛名のお子様の保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）をうかがいます。

(2) 父親【就学前保護者：問12】

父親の就労状況について、前回調査・今回調査ともに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。

- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答



3 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

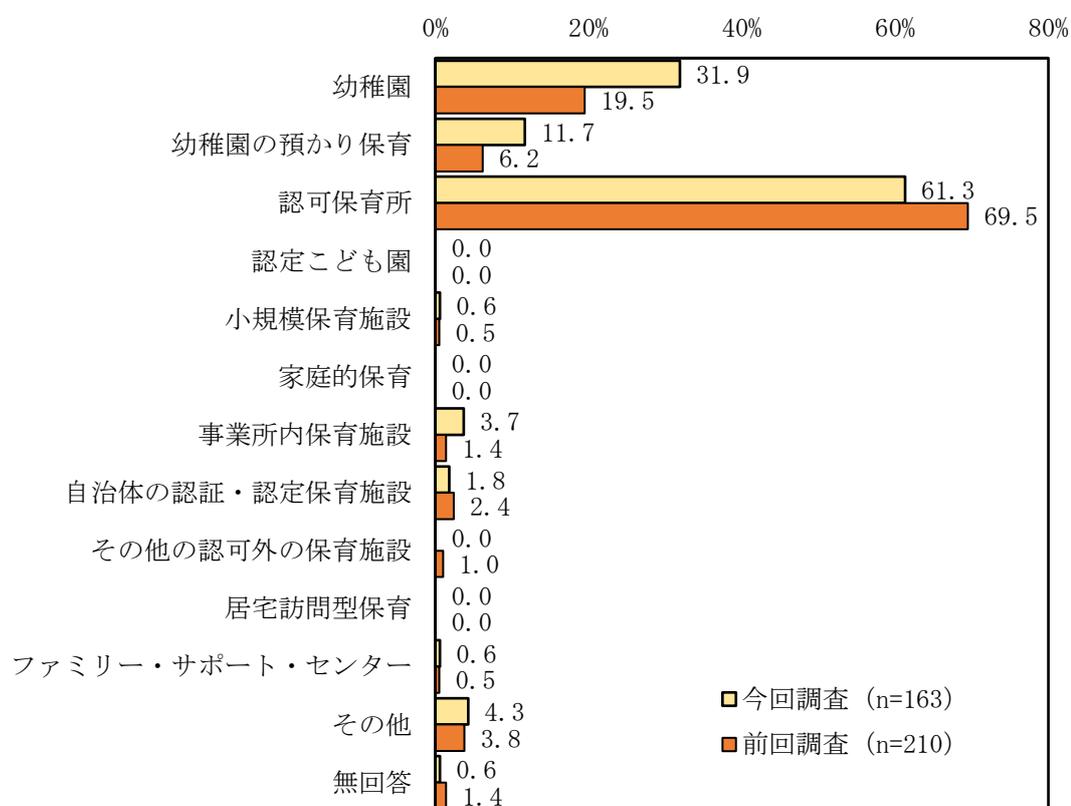
(1) 平日に定期的に利用している幼稚園・保育所などについて 【就学前児童】

問 宛名のお子様は、平日どのような教育・保育事業（保育所・幼稚園・認可外保育施設等）を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。

【就学前保護者：問 15-1】

利用している平日の定期的な教育・保育の事業は、前回調査・今回調査ともに「認可保育所」が最も多くなっています。

また、「幼稚園」の利用者は、前回調査では 19.5%でしたが、今回調査では 31.9%となっており、12.4 ポイント増加し、また、「幼稚園の預かり保育」の利用者は、前回調査が 6.2%、今回調査が 11.7%と 5.5 ポイント増加しています。

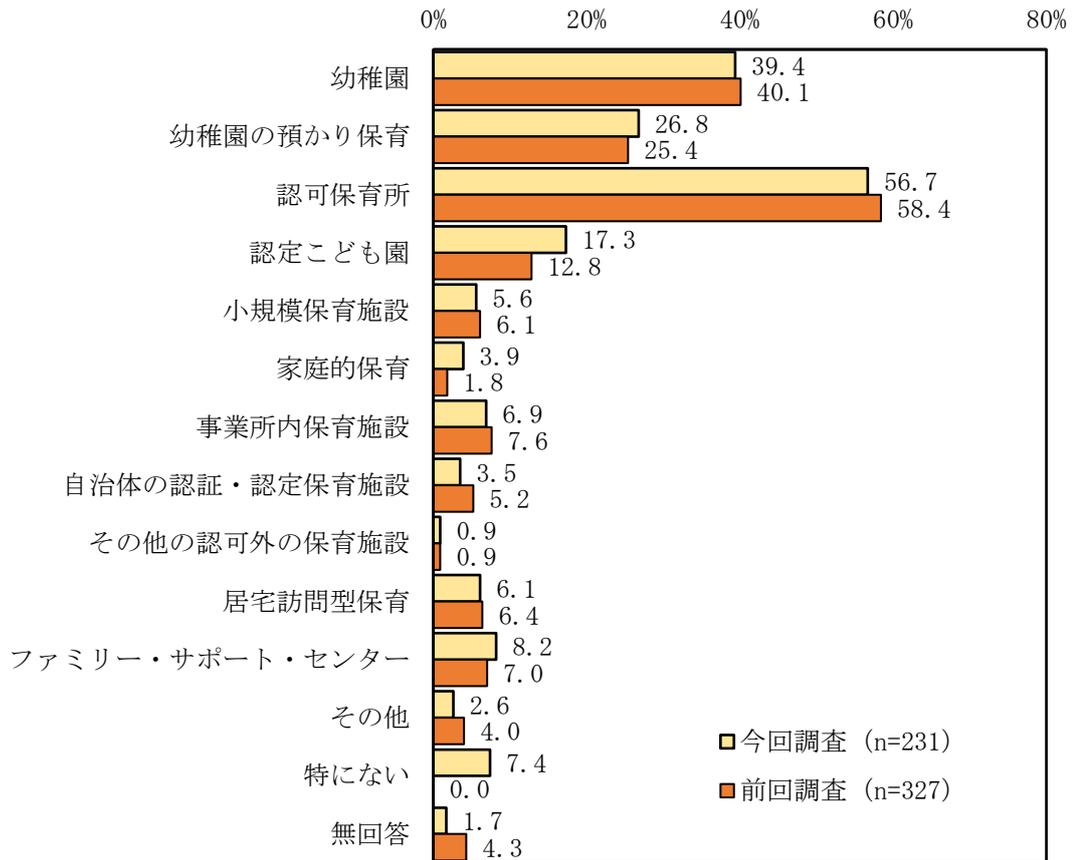


(2) 利用したい平日の定期的な教育・保育の事業 【就学前児童】

問 現在の利用状況にかかわらず、宛名のお子様の平日の教育・保育事業（保育所・幼稚園・認可外保育施設等）として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
【就学前保護者：問16】

利用したい平日の定期的な教育・保育の事業は、前回調査・今回調査ともに「認可保育所」が最も多くなっています。

また、「認定こども園」について、前回調査が12.8%、今回調査が17.3%と4.5ポイント増加しています。



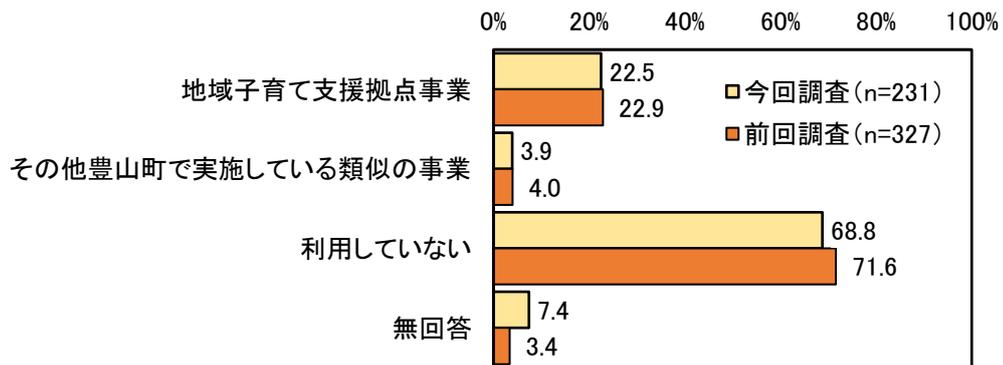
4 地域の子育て支援事業の利用状況について

(1) 地域子育て支援拠点事業の利用状況 【就学前児童】

問 宛名のお子様は、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。【就学前保護者：問 17】

地域子育て支援拠点事業の利用状況について、利用者の割合は前回調査では 22.9%、今回調査では 22.5%であり、大きな変化はみられません。

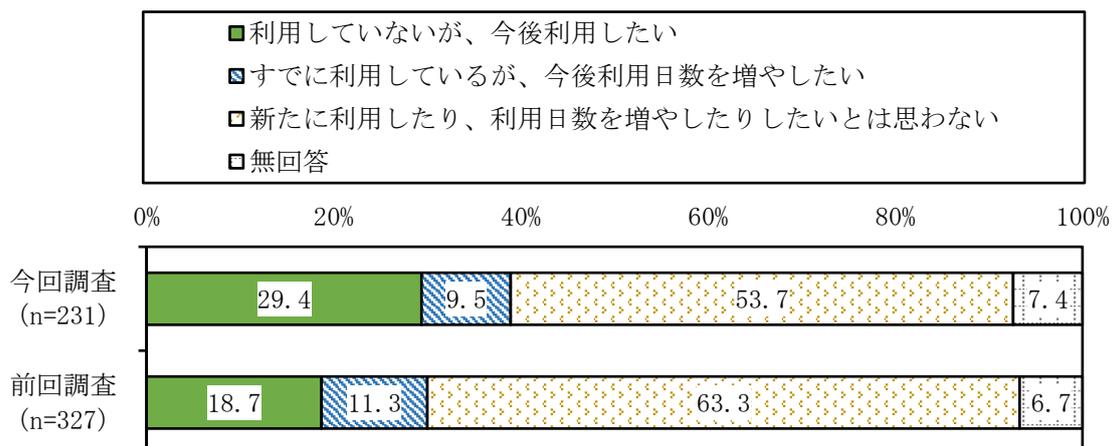
(n=231)



(2) 地域子育て支援拠点事業の利用希望 【就学前児童】

問 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生する場合があります。【就学前保護者：問 18】

地域子育て支援拠点事業の利用希望について、「利用していないが、今後利用したい」が前回調査では 18.7%でしたが、今回調査では 29.4%と 10.7 ポイント上昇しています。



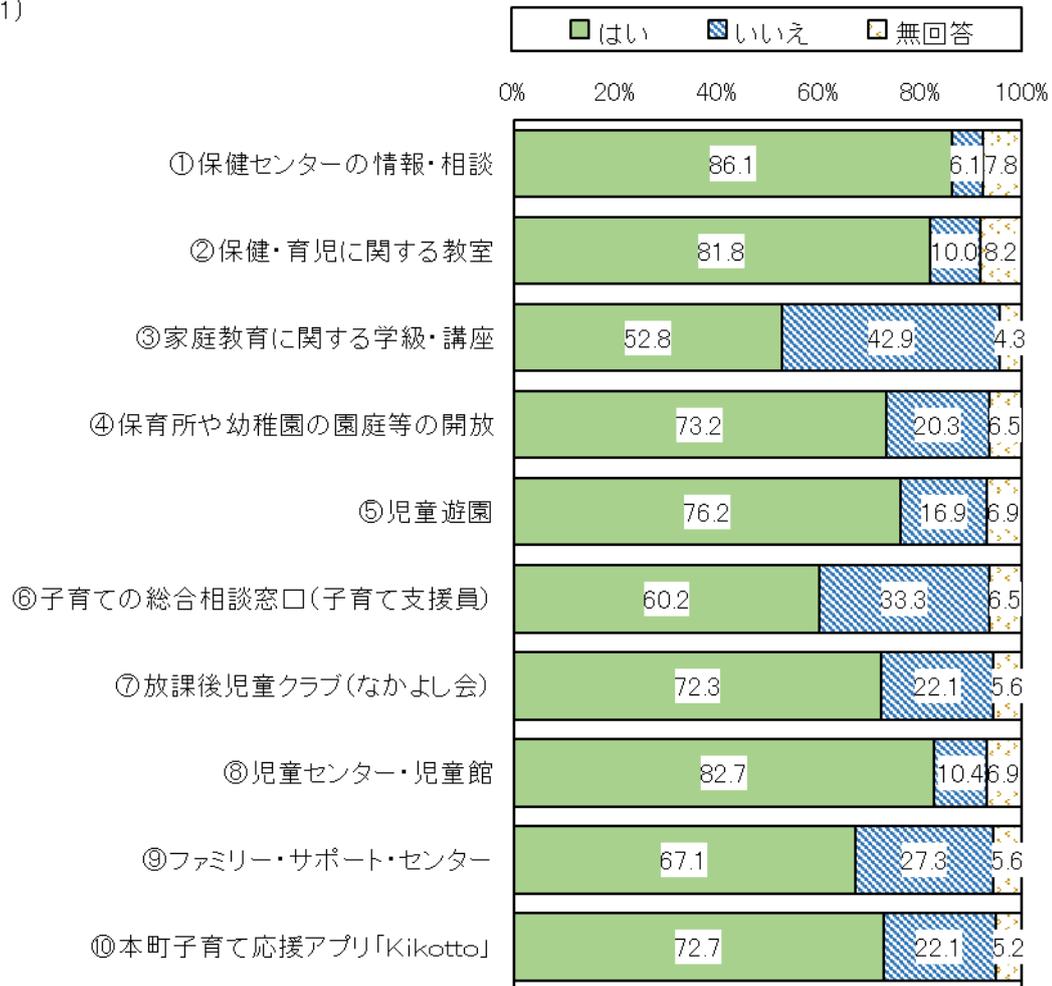
(3) 各種事業の認知度 【就学前児童】

問 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。【就学前保護者：問 19】

各種事業の認知度について、「はい」が最も高いのは「①保健センターの情報・相談」(86.1%)となっており、次いで「⑧児童センター・児童館」(82.7%)、「②保健・育児に関する教室」(81.8%)となっています。

「いいえ」が最も高いのは、「③家庭教育に関する学級・講座」(42.9%)となっており、次いで「⑥子育ての総合相談窓口(子育て支援員)」(33.3%)、「⑨ファミリー・サポート・センター」(27.3%)となっています。

(n=231)



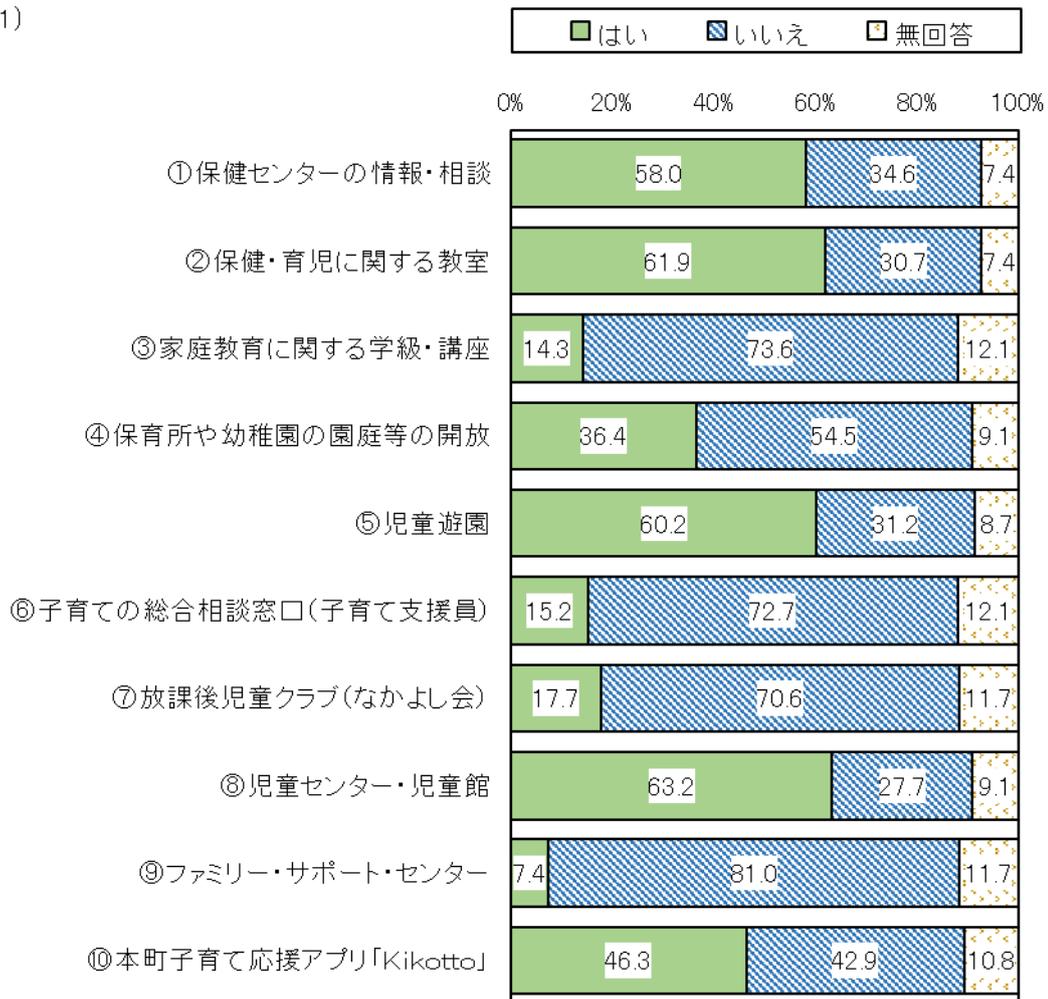
(4) 各種事業の利用状況 【就学前児童】

問 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。【就学前保護者：問 19】

各種事業の利用状況について、「はい」が最も高いのは「⑧児童センター・児童館」(63.2%)となっており、次いで「②保健・育児に関する教室」(61.9%)、「⑤児童遊園」(60.2%)となっています。

「いいえ」が最も高いのは、「⑨ファミリー・サポート・センター」(81.0%)となっており、次いで「③家庭教育に関する学級・講座」(73.6%)、「⑥子育ての総合相談窓口(子育て支援員)」(72.7%)となっています。

(n=231)



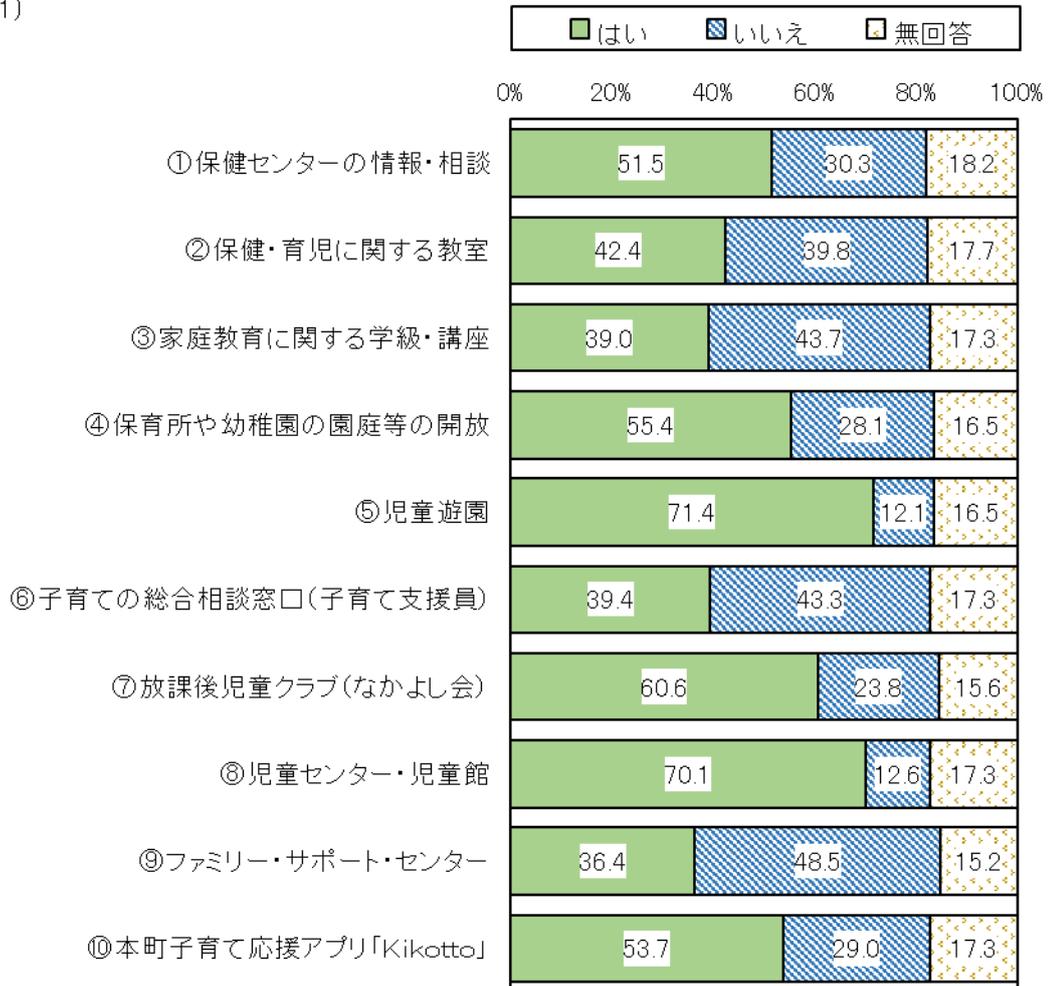
(5) 各種事業の利用意向 【就学前児童】

問 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。【就学前保護者：問 19】

各種事業の利用意向について、「はい」が最も高いのは「⑤児童遊園」(71.4%)となっており、次いで「⑧児童センター・児童館」(70.1%)、「⑦放課後児童クラブ(なかよし会)」(60.6%)となっています。

「いいえ」が最も高いのは、「⑨ファミリー・サポート・センター」(48.5%)となっており、次いで「③家庭教育に関する学級・講座」(43.7%)、「⑥子育ての総合相談窓口(子育て支援員)」(43.3%)となっています。

(n=231)



5 お子さんが病気の際の対応について

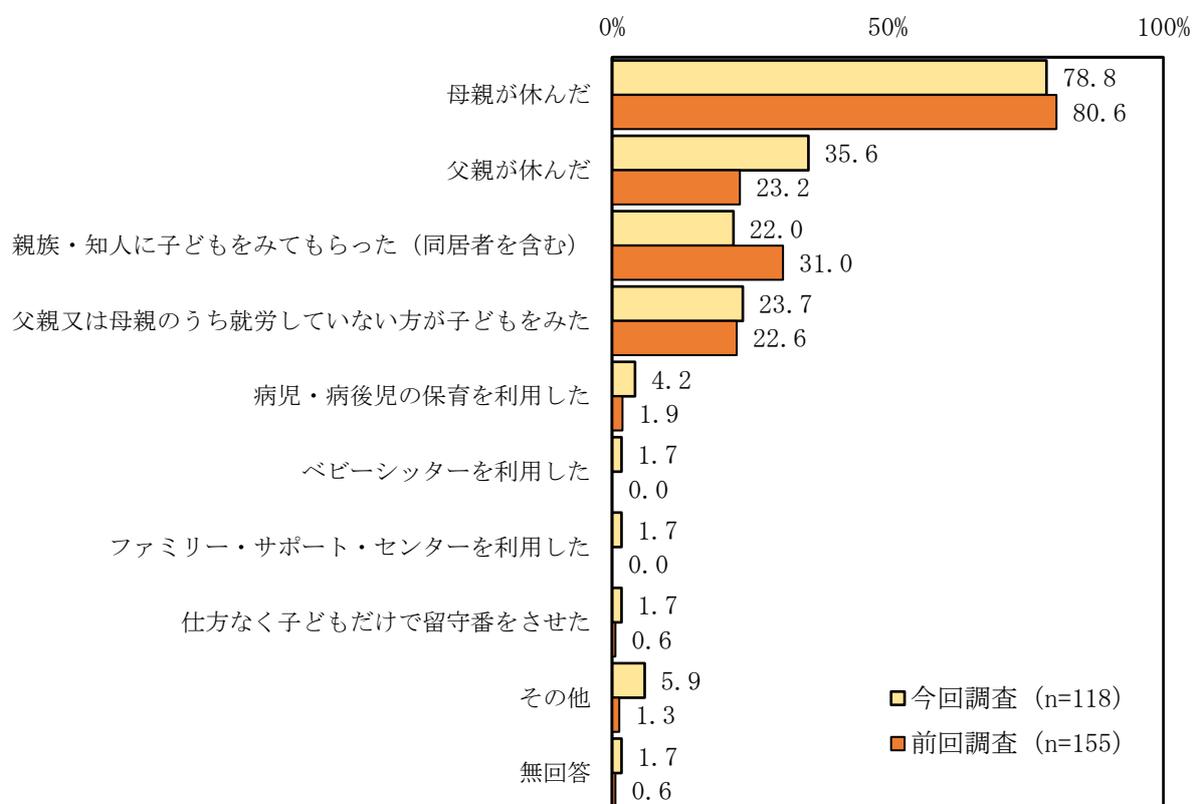
(1) 事業が利用できなかった場合の対処方法 【就学前児童】

問 宛名のお子様は病気やけがで普段利用している教育・保育事業（保育所・幼稚園・認可外保育施設等）が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。

【就学前保護者：問 22-1】

病気やけがで普段利用している事業が利用できなかった場合の対処方法について、前回調査・今回調査ともに「母親が休んだ」が最も多くなっています。

また、「父親が休んだ」は、前回調査では23.2%、今回調査では35.6%と12.4ポイント増加しています。



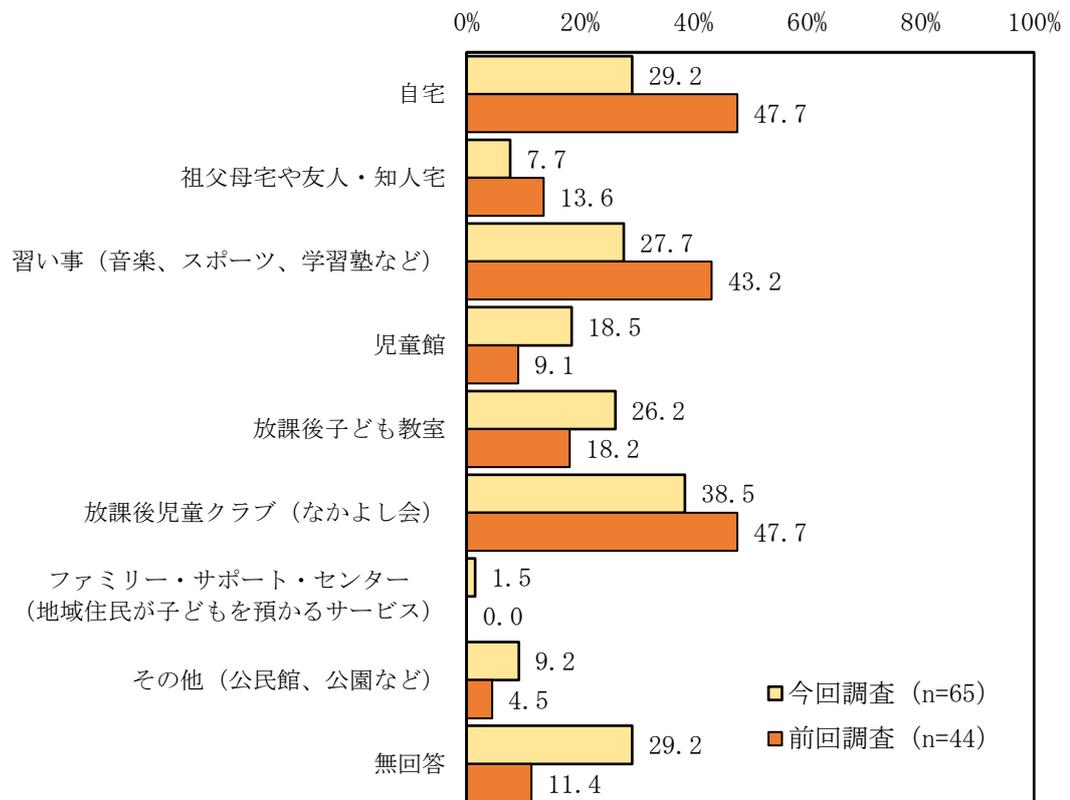
6 放課後の過ごし方について

(1) 希望する低学年時の放課後の過ごし方 【就学前児童】

問 宛名のお子様について、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【就学前保護者：問 26】

就学前児童の希望する低学年時の放課後の過ごし方について、前回調査・今回調査ともに「放課後児童クラブ（なかよし会）」が最も多くなっています。

また、「放課後子ども教室」は、前回調査では18.2%でしたが、今回調査では26.2%と8.0ポイント増加しています。

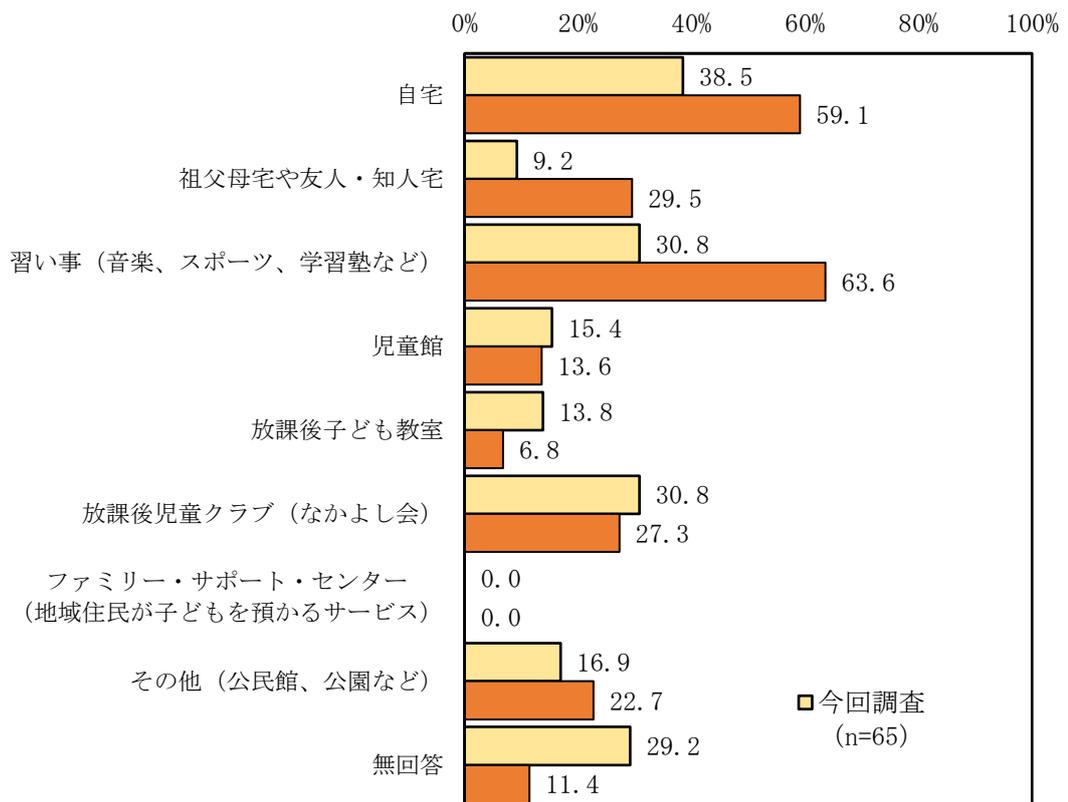


(2) 希望する高学年時の放課後の過ごし方 【就学前児童】

問 宛名のお子様について、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。先のことになる方も、現在お持ちのイメージでお答えください。【就学前保護者：問27】

就学前児童の希望する高学年時の放課後の過ごし方について、前回調査では「習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）」が最も多くなっていましたが、今回調査では「自宅」が最も多くなっています。

また、「放課後子ども教室」は、前回調査では6.8%でしたが、今回調査では13.8%と7.0ポイント増加しています。

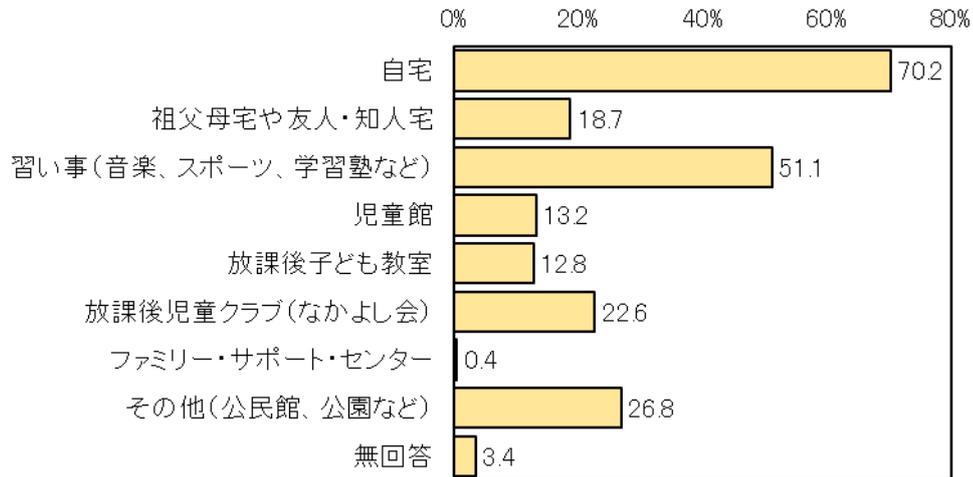


(3) 現在の放課後の過ごし方 【小学生】

問 宛名のお子様について、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。【小学生保護者：問 18】

小学生の現在の放課後の過ごす場所について、「自宅」が70.2%で最も多く、次いで「習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）」が51.1%、「放課後児童クラブ（なかよし会）」が22.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」が18.7%、「児童館」が13.2%、となっています。

(n=235)



(4) 放課後児童クラブへの希望 【小学生】

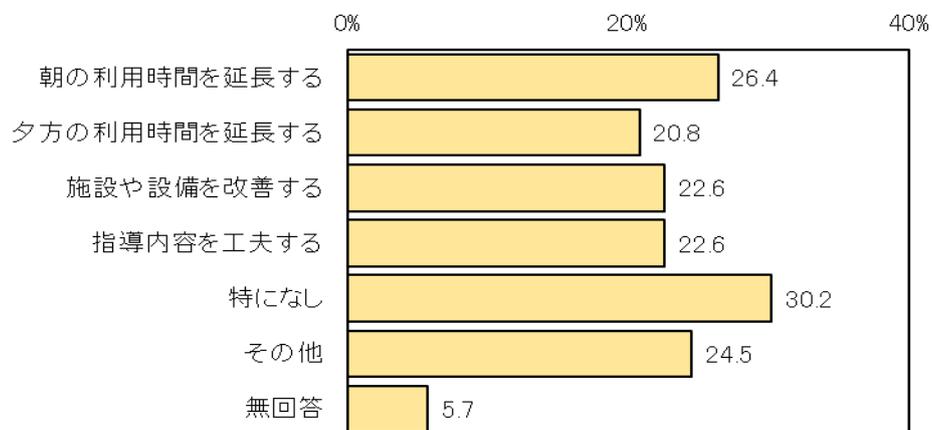
問 18で「6. 放課後児童クラブ」に○をつけた方のみ

問 現在、通っている放課後児童クラブ（なかよし会）にどのようなことを希望しますか。

【小学生保護者：問 18-1】

小学生の放課後児童クラブへの希望について、「朝の利用時間を延長する」が26.4%、「施設や設備を改善する」と「指導内容を工夫する」がともに22.6%、「夕方の利用時間を延長する」が20.8%となっています。

(n=53)



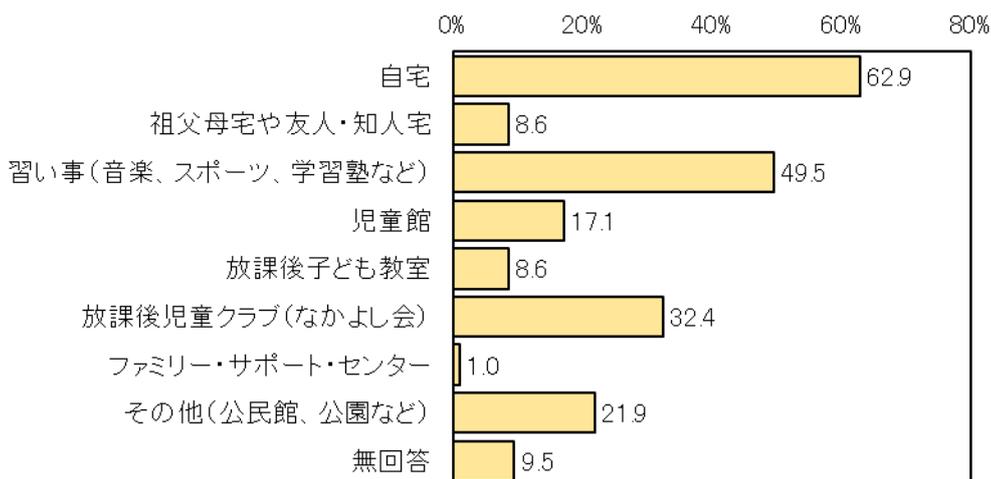
(5) 希望する高学年時の放課後の過ごし方 【小学生】

宛名のお子様は小学1年生～小学3年生の方のみ

問 宛名のお子様について、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。【小学生保護者：問19】

小学生低学年の希望する高学年時の放課後の過ごし方について、「自宅」が62.9%で最も多く、次いで「習い事（音楽、スポーツ、学習塾など）」が49.5%、「放課後児童クラブ（なかよし会）」が32.4%、「児童館」が17.1%となっています。

(n=105)



7 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況 【就学前児童】

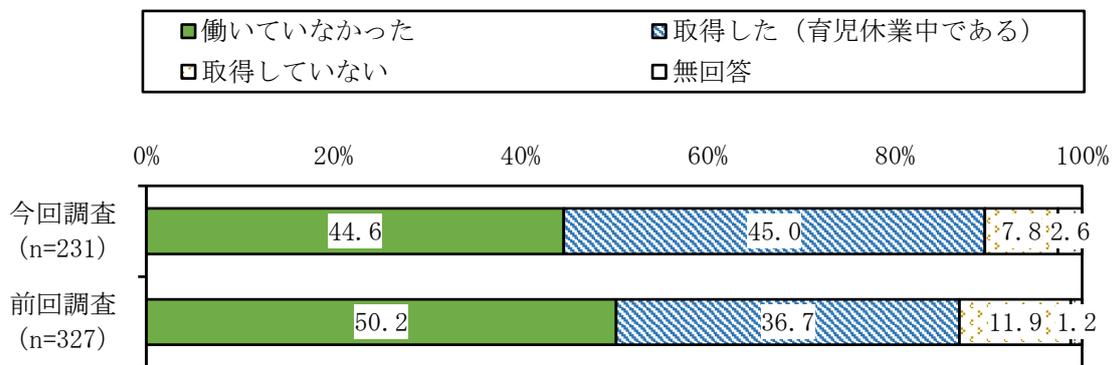
問 宛名のお子様が生れた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

【就学前保護者：問 30】

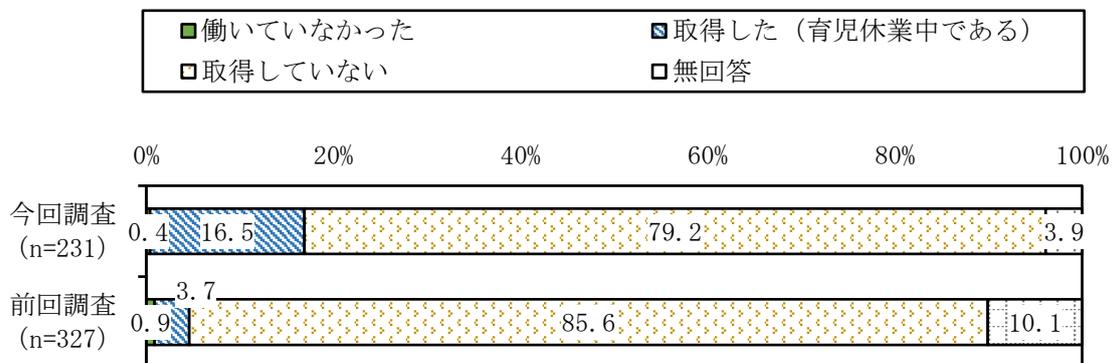
就学前児童の母親の育児休業の取得状況について、「取得した（育児休業中である）」が、前回調査では36.7%でしたが、今回調査では45.0%と8.3ポイント上昇しています。

また、就学前児童の父親の育児休業の取得状況について、「取得した（育児休業中である）」が、前回調査では3.7%でしたが、今回調査では16.5%と12.8ポイント上昇しています。

(1) 母親



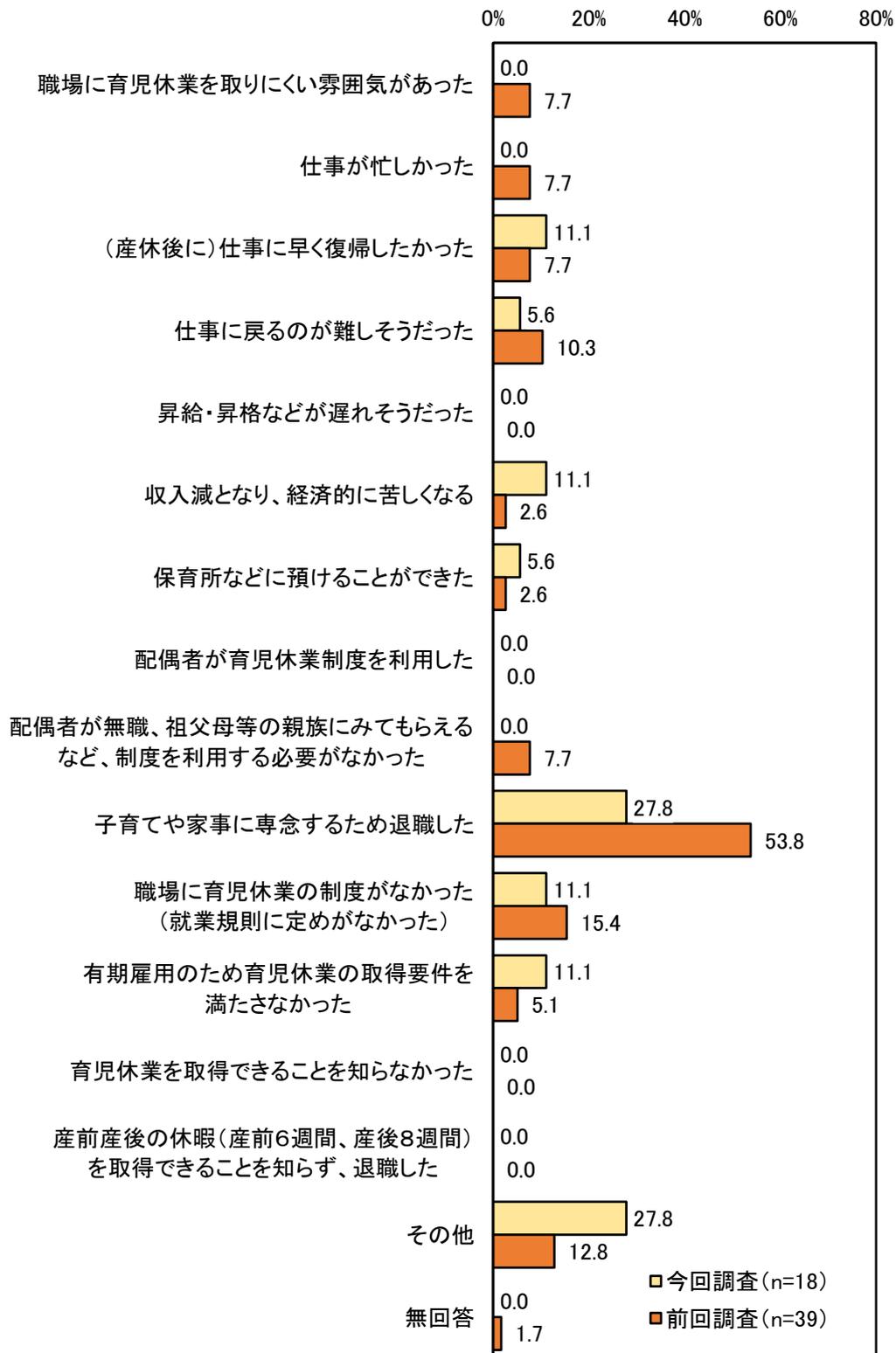
(2) 父親



(2) 母親の育児休業を取得していない理由 【就学前児童】

問 育児休業を取得していない理由をお答えください。【就学前保護者：問 30-1】

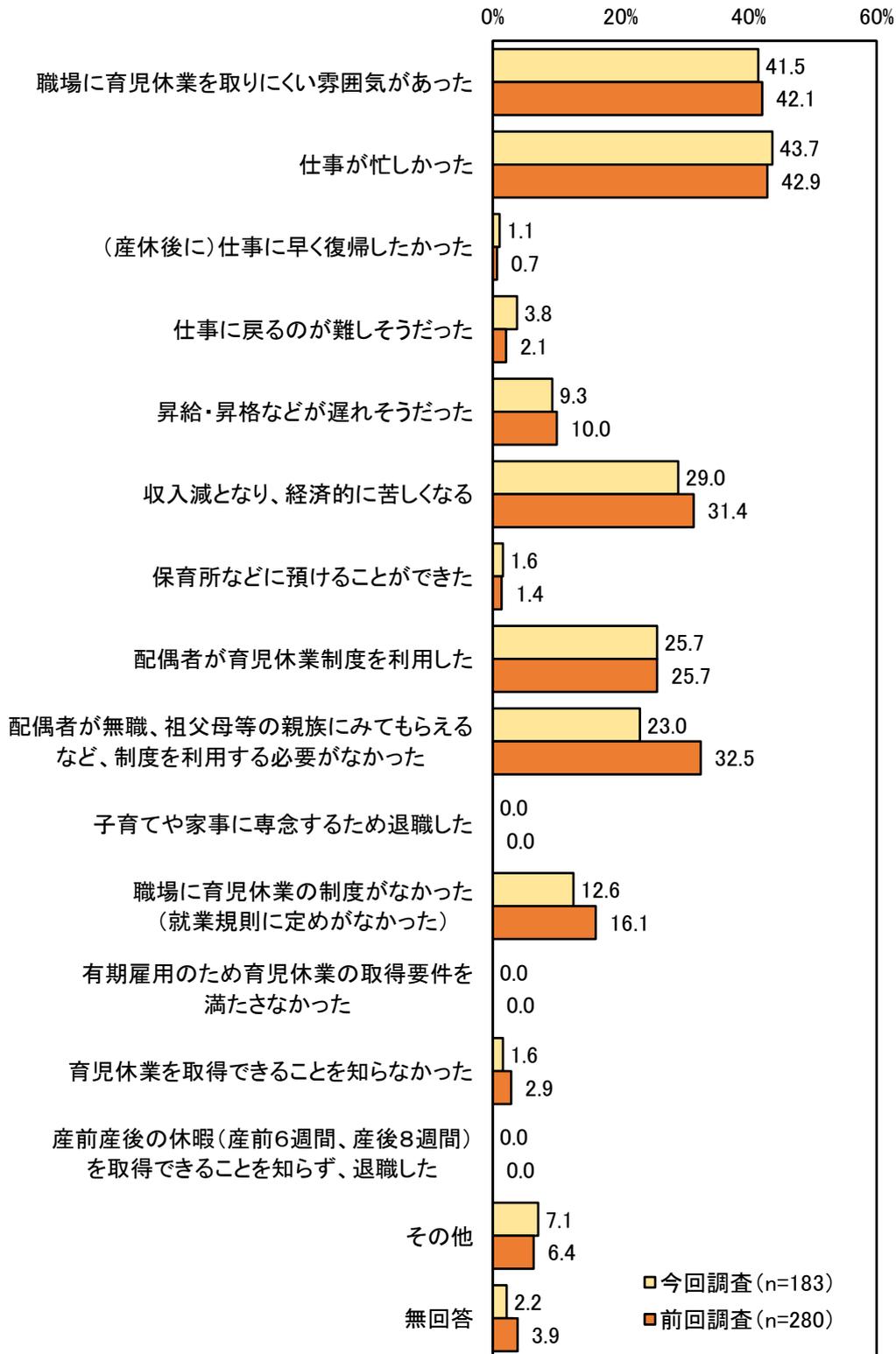
就学前児童の母親の育児休業を取得していない理由は、「子育てや家事に専念するために退職した」が前回調査・今回調査ともに最も多くなっています。



(3) 父親の育児休業を取得していない理由 【就学前児童】

問 育児休業を取得していない理由をお答えください。【就学前保護者：問 30-1】

就学前児童の父親の育児休業を取得していない理由は、「仕事が忙しかった」が前回調査・今回調査ともに最も多くなっています。



8 豊山町での子ども・子育てについて

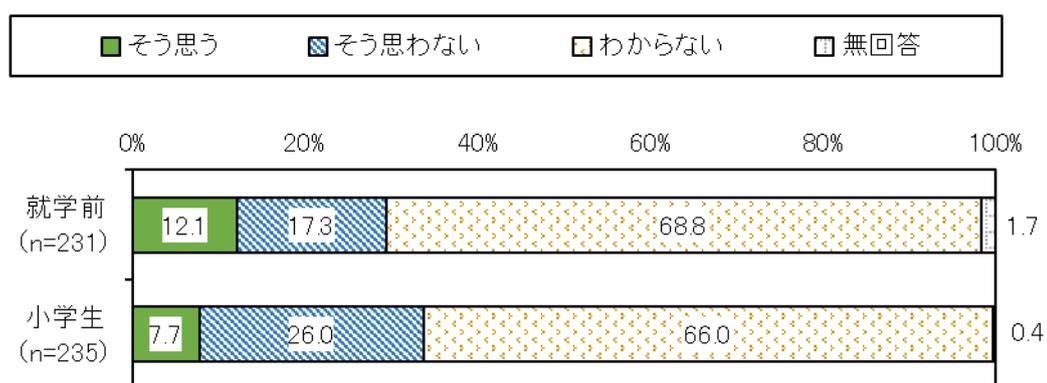
(1) こどもまんなか社会について

問 豊山町は「こどもまんなか社会」に向かっていると思いますか。

【就学前保護者：問 37、小学生保護者：問 28】

就学前保護者では、「そう思う」が12.1%、「そう思わない」が17.3%、「わからない」が68.8%となっています。

小学生保護者では、「そう思う」が7.7%、「そう思わない」が26.0%、「わからない」が66.0%となっています。



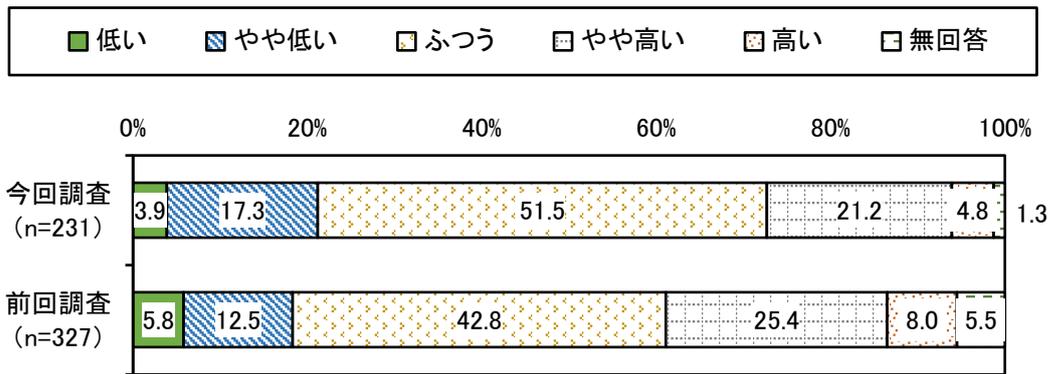
(2) 子育ての環境や支援への満足度

問 子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまる番号に○をつけてください。【就学前保護者：問 39、小学生保護者：問 30】

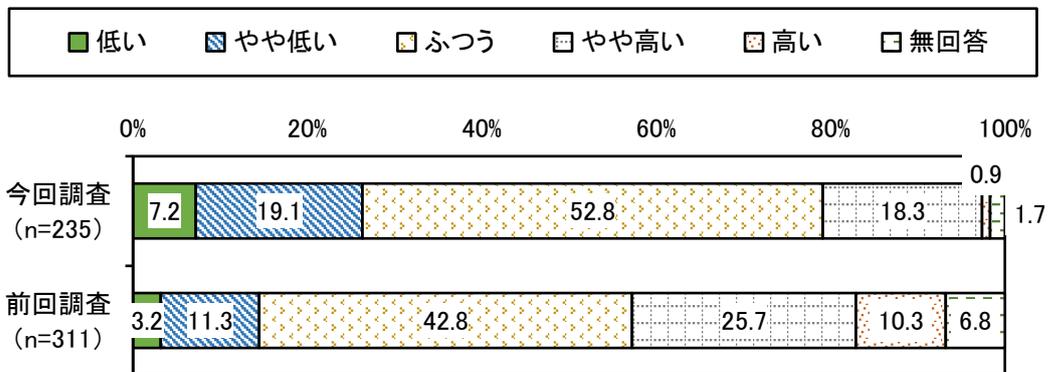
子育ての環境や支援への満足度について、就学前保護者では、前回調査に比べて今回調査は“低い（「低い」 + 「やや低い」）”が増加しています。

小学生保護者では、前回調査に比べて今回調査は“低い（「低い」 + 「やや低い」）”が増加しています。

【就学前児童】



【小学生】



第3章 子どもの生活実態に関する調査

1 あなたのことについて

(1) 自身のことについて

問 あなた自身のことについて、次のことがどれくらいあてはまりますか。

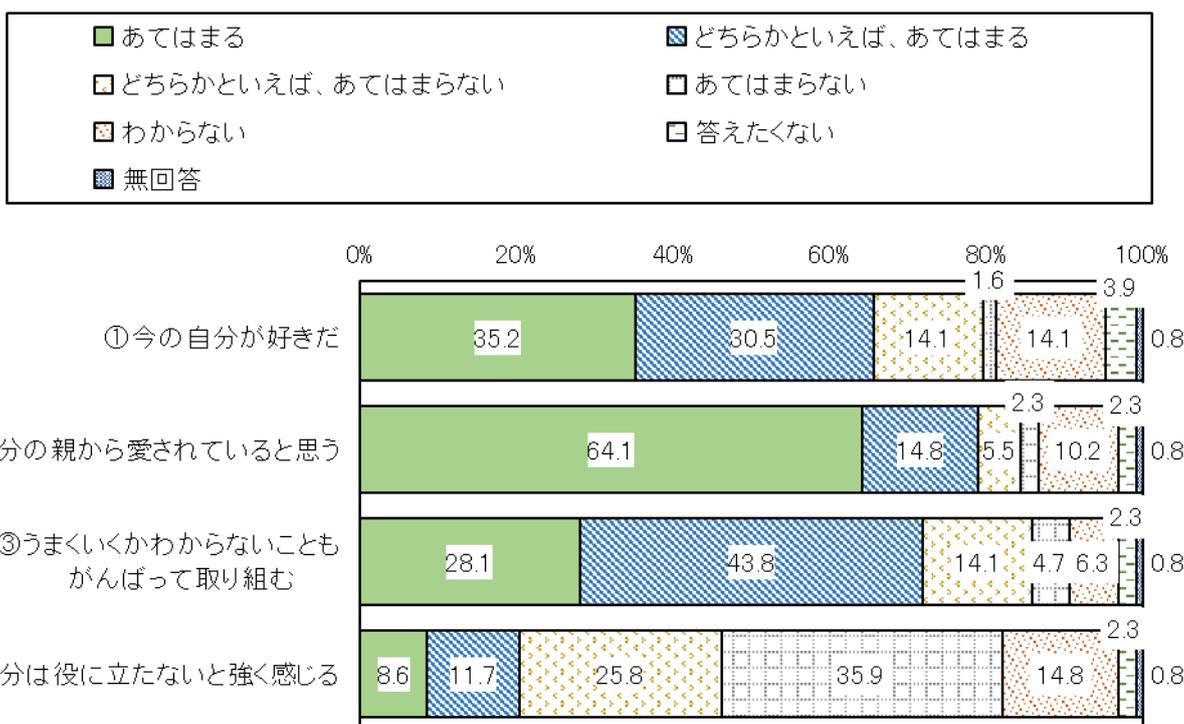
【小学生：問5、中学生：問5】

“あてはまる（「あてはまる」+「どちらかといえばあてはまる」）”が最も高いのは、小学生では、「②自分の親から愛されていると思う」（78.9%）となっており、中学生では、「②自分の親から愛されていると思う」（83.4%）となっています。

“あてはまらない（「どちらかといえばあてはまらない」+「あてはまらない」）”が最も高いのは、小学生では、「④自分は役に立たないと強く感じる」（61.7%）となっており、中学生では、「④自分は役に立たないと強く感じる」（50.3%）となっています。

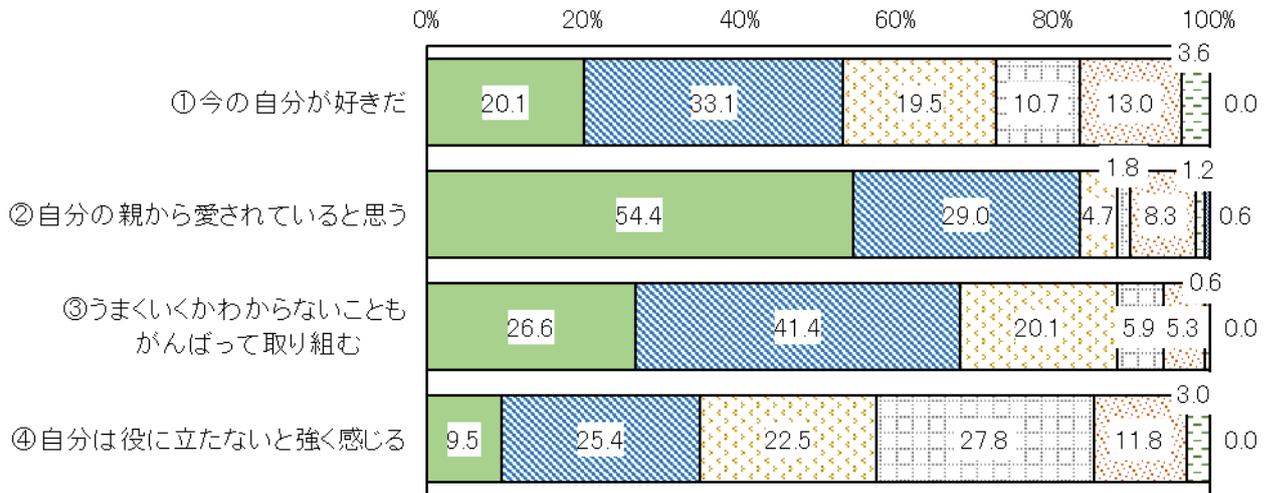
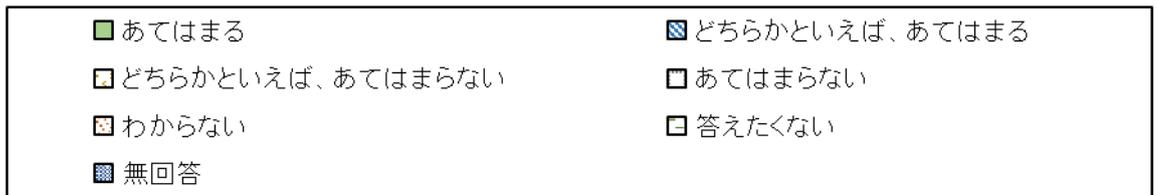
【小学生】

(n=128)



【中高生】

(n=169)

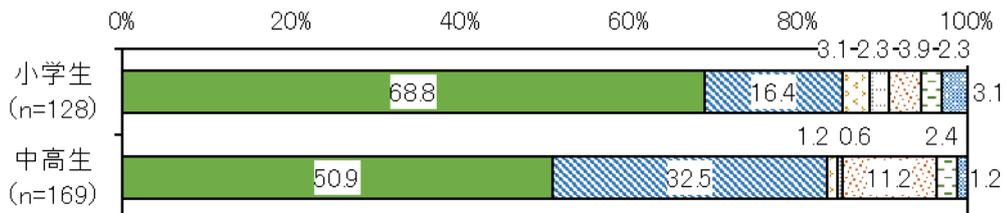
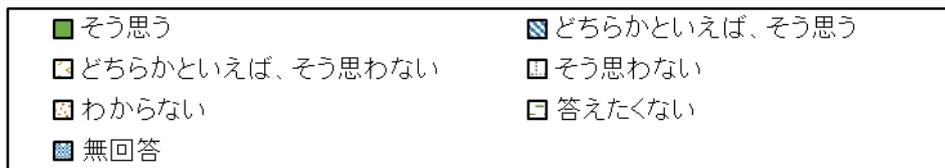


(2) 自分が幸せだと思うか

問 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。

【小学生：問6、中高生：問6】

小学生では、“そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）”が85.2%、“そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）”が5.4%となっています。
 中高生では、“そう思う”が83.4%、“そう思わない”が1.8%となっています。



2 普段の生活について

(1) 一緒に食事をする人について

問 あなたは、ふだん誰と一緒に食事をする人が多いですか。

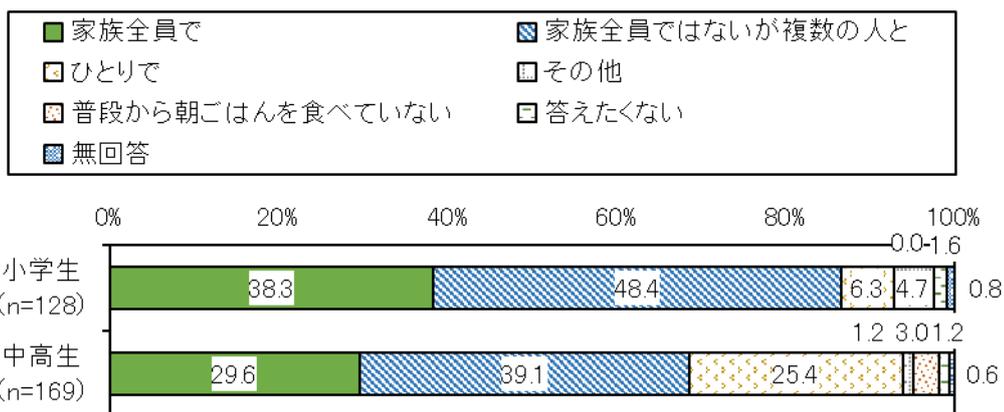
【小学生：問 10、中学生：問 10】

朝ごはんについて、小学生では、「家族全員ではないが複数の人と」が48.4%で最も多く、次いで「家族全員で」が38.3%、「ひとりで」が6.3%となっています。中学生では、「家族全員ではないが複数の人と」が39.1%で最も多く、次いで「家族全員で」が29.6%、「ひとりで」が25.4%となっています。

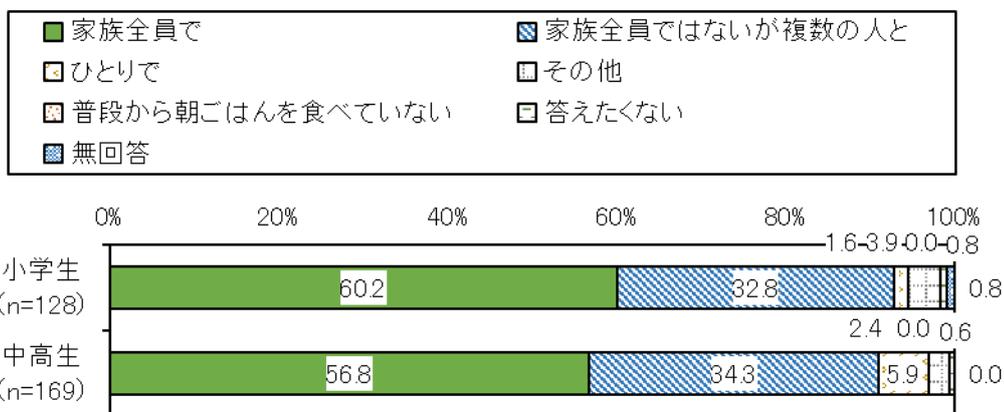
晩ごはんについて、小学生では、「家族全員で」が60.2%で最も多く、次いで「家族全員ではないが複数の人と」が32.8%、「ひとりで」が1.6%となっています。

中学生では、「家族全員で」が56.8%で最も多く、次いで「家族全員ではないが複数の人と」が34.3%、「ひとりで」が5.9%となっています。

○朝ごはん



○晩ごはん



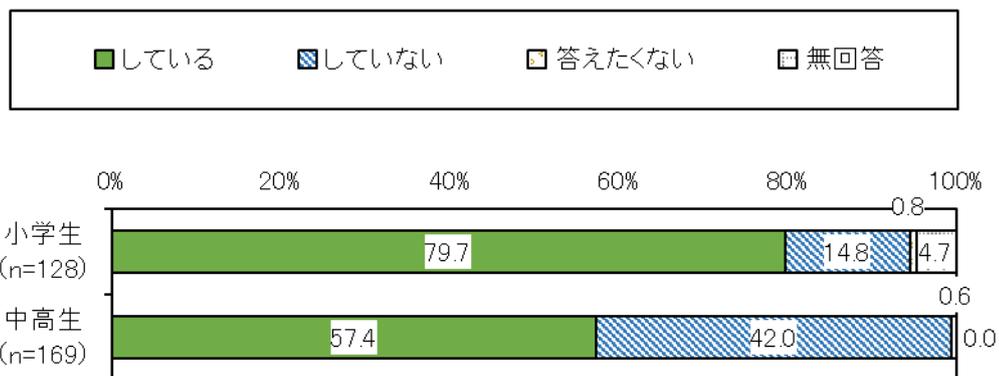
(2) 習い事について

問 放課後（学校が終わった後）や休日に、習い事などをしていきますか。

【小学生：問 12、中高生：問 12】

小学生では、「している」が79.7%、「していない」が14.8%となっています。

中高生では、「している」が57.4%、「していない」が42.0%となっています。

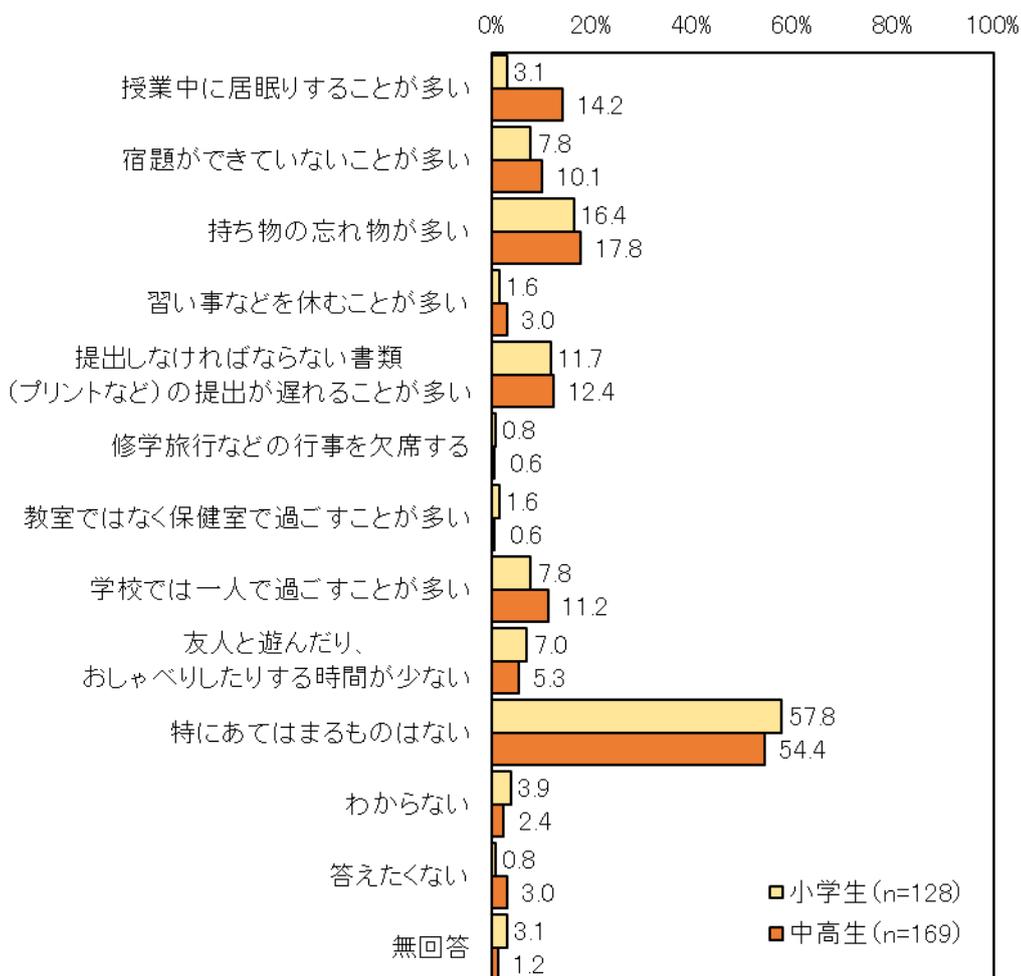


(3) 普段の学校生活等について

問 普段の学校生活などについて、以下の中であてはまるものはありますか。
 【小学生：問 13、中高生：問 13】

小学生では、「特にあてはまるものはない」が57.8%で最も多く、次いで「持ち物の忘れ物が多い」が16.4%、「提出しなければならない書類（プリントなど）の提出が遅れることが多い」が11.7%、「宿題ができていないことが多い」と「学校では一人で過ごすことが多い」が7.8%となっています。

中高生では、「特にあてはまるものはない」が54.4%で最も多く、次いで「持ち物の忘れ物が多い」が17.8%、「授業中に居眠りすることが多い」が14.2%、「提出しなければならない書類（プリントなど）の提出が遅れることが多い」が12.4%、「学校では一人で過ごすことが多い」が11.2%となっています。



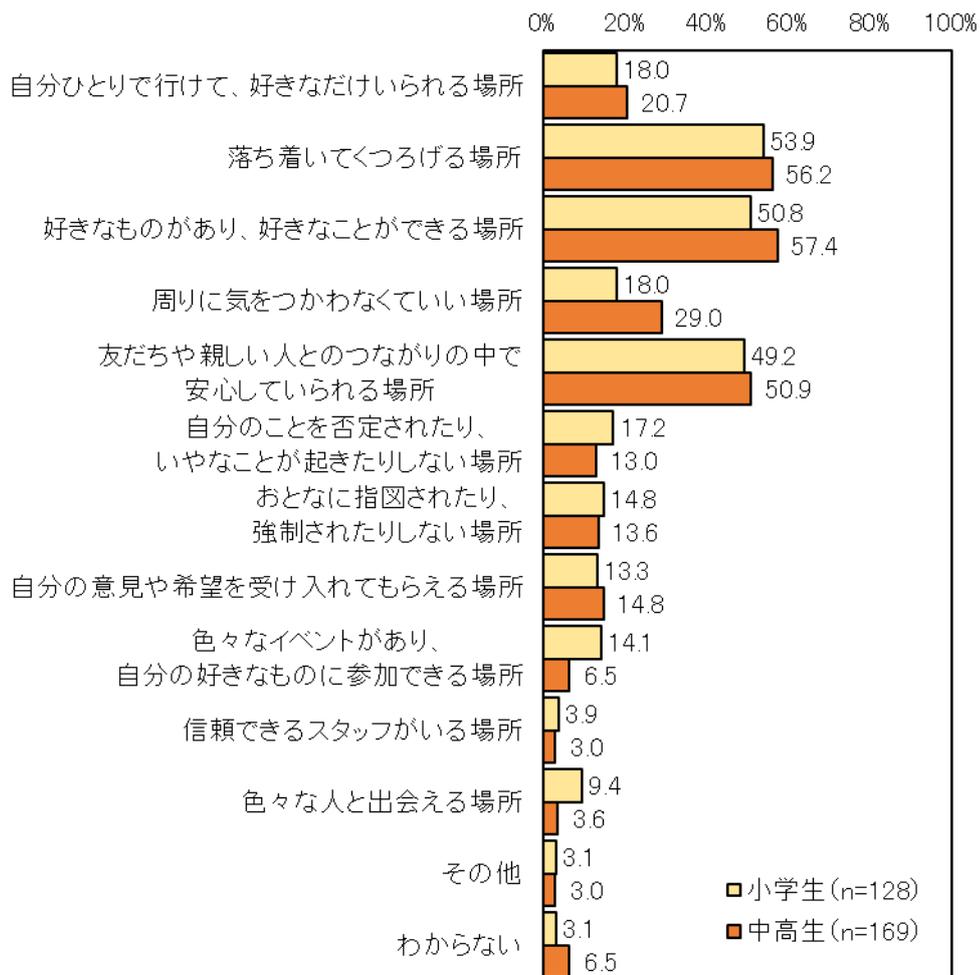
3 居場所について

(1) 「居場所」のイメージ

問 あなたは、「居場所」とはどんなところだと思いますか。【小学生：問 14、中高生：問 14】

小学生では、「落ち着いてくつろげる場所」が53.9%で最も多く、次いで「好きなものがあり、好きなことができる場所」が50.8%、「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が49.2%、「自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所」と「周りに気をつかわなくていい場所」が18.0%となっています。

中高生では、「好きなものがあり、好きなことができる場所」が57.4%で最も多く、次いで「落ち着いてくつろげる場所」が56.2%、「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が50.9%、「周りに気をつかわなくていい場所」が29.0%、「自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所」が20.7%となっています。



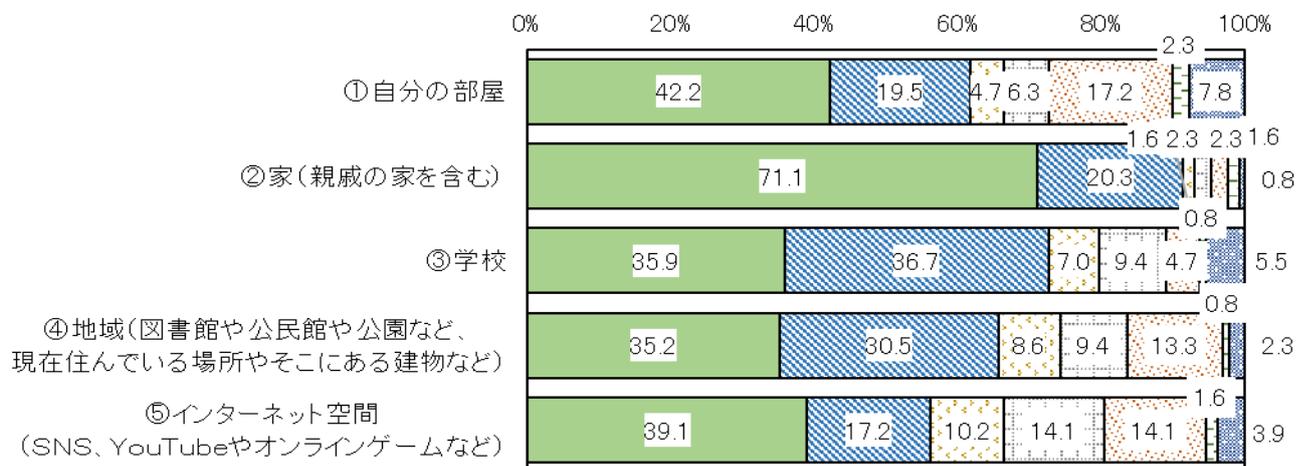
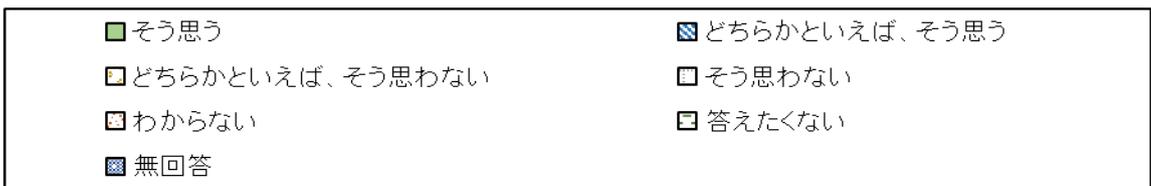
(2) 「居場所」だと思ふ場所

問 次の場所は、今のあなたにとって居場所（問14で答えたような場所）になっていますか。
 【小学生：問15、中学生：問15】

“そう思う（「そう思う」+「どちらかといえば、そう思う」）が最も高いのは、小学生では、「②家（親戚の家を含む）」（91.4%）となっています。中学生では、「②家（しんせきや祖父母の家も含む）」（85.2%）となっています。

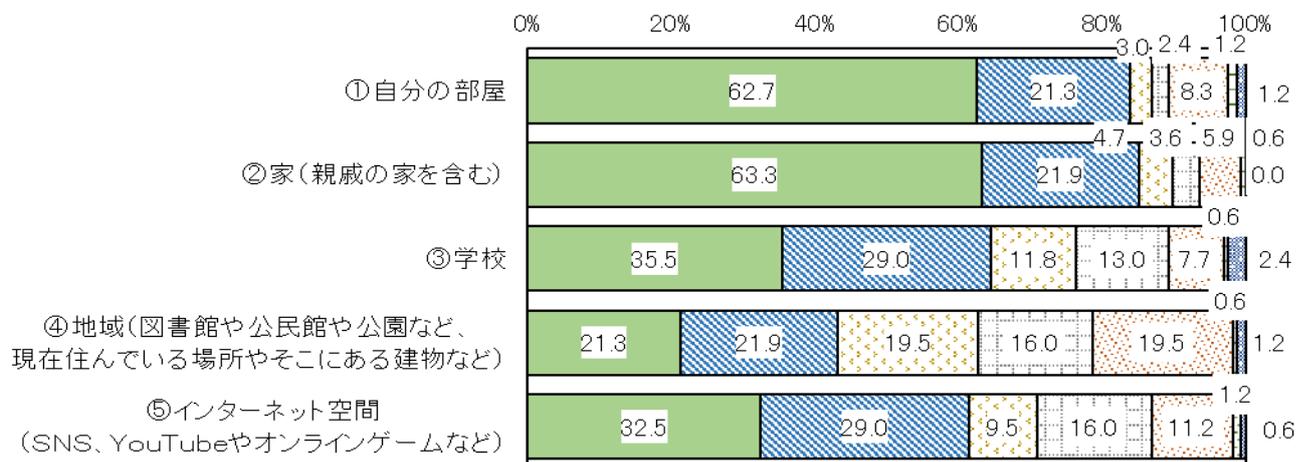
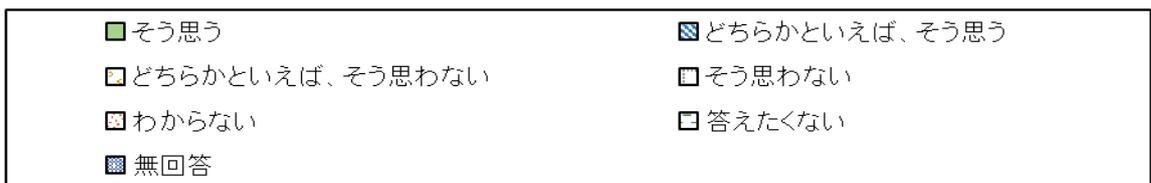
【小学生】

(n=128)



【中学生】

(n=169)



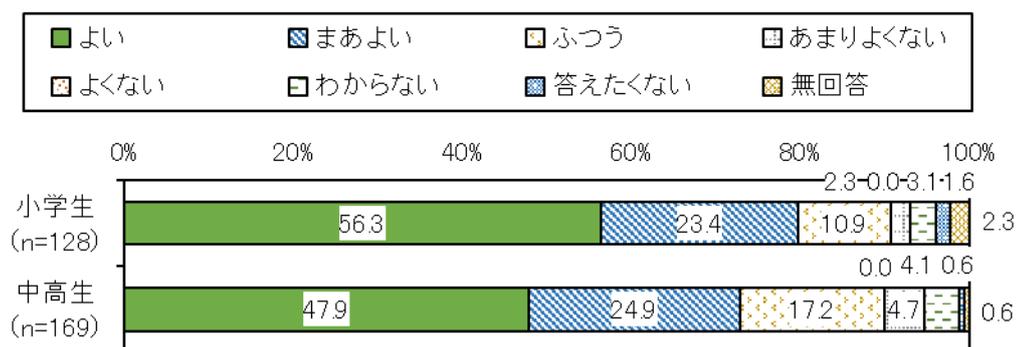
4 ころとからだの健康について

(1) 健康状態

問 あなたの健康状態について教えてください。【小学生：問 17、中高生：問 17】

小学生では、“よい（「よい」＋「まあよい」）”が79.7%、「ふつう」が10.9%、“よくない（「あまりよくない」＋「よくない」）”が2.3%となっています。

中高生では、“よい”が72.8%、「ふつう」が17.2%、“よくない”が4.7%となっています。

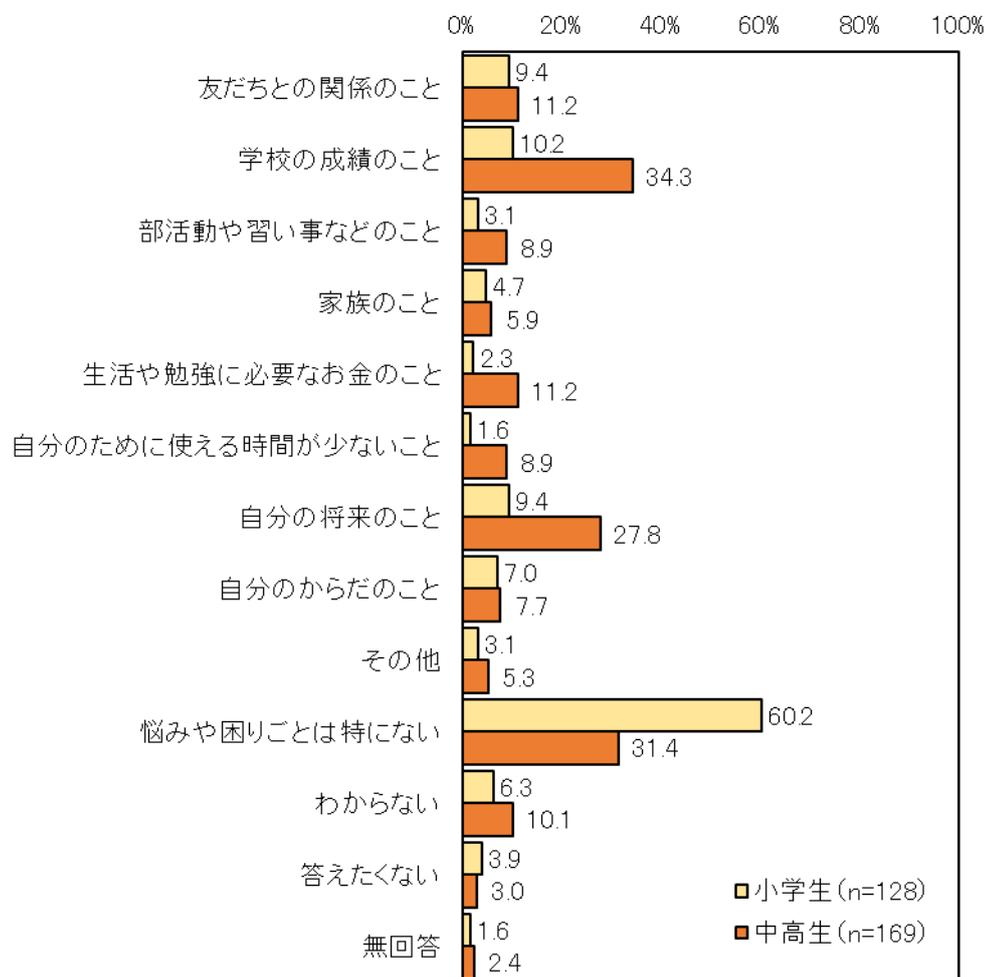


(2) 悩みごと、困りごとの有無

問 現在、悩んだり困っていることはありますか。【小学生：問 18、中高生：問 18】

小学生では、「悩みや困りごとは特にない」が60.2%で最も多く、次いで「学校の成績のこと」が10.2%、「友だちとの関係のこと」と「自分の将来のこと」が9.4%、「自分のからだのこと」が7.0%となっています。

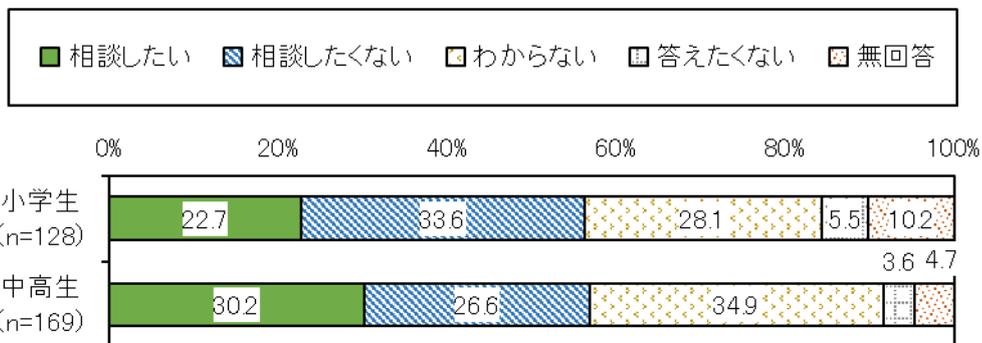
中高生では、「学校の成績のこと」が34.3%で最も多く、次いで「悩みや困りごとは特にない」が31.4%、「自分の将来のこと」が27.8%、「友だちとの関係のこと」と「生活や勉強に必要なお金のこと」が11.2%となっています。



(3) 悩みごと、困りごとを誰かに相談したいか

問 悩みや困りごとについて、誰かに相談したいですか。【小学生：問 19、中高生：問 19】

小学生では、「相談したい」が 22.7%、「相談したくない」が 33.6%となっています。
 中高生では、「相談したい」が 30.2%、「相談したくない」が 26.6%となっています。



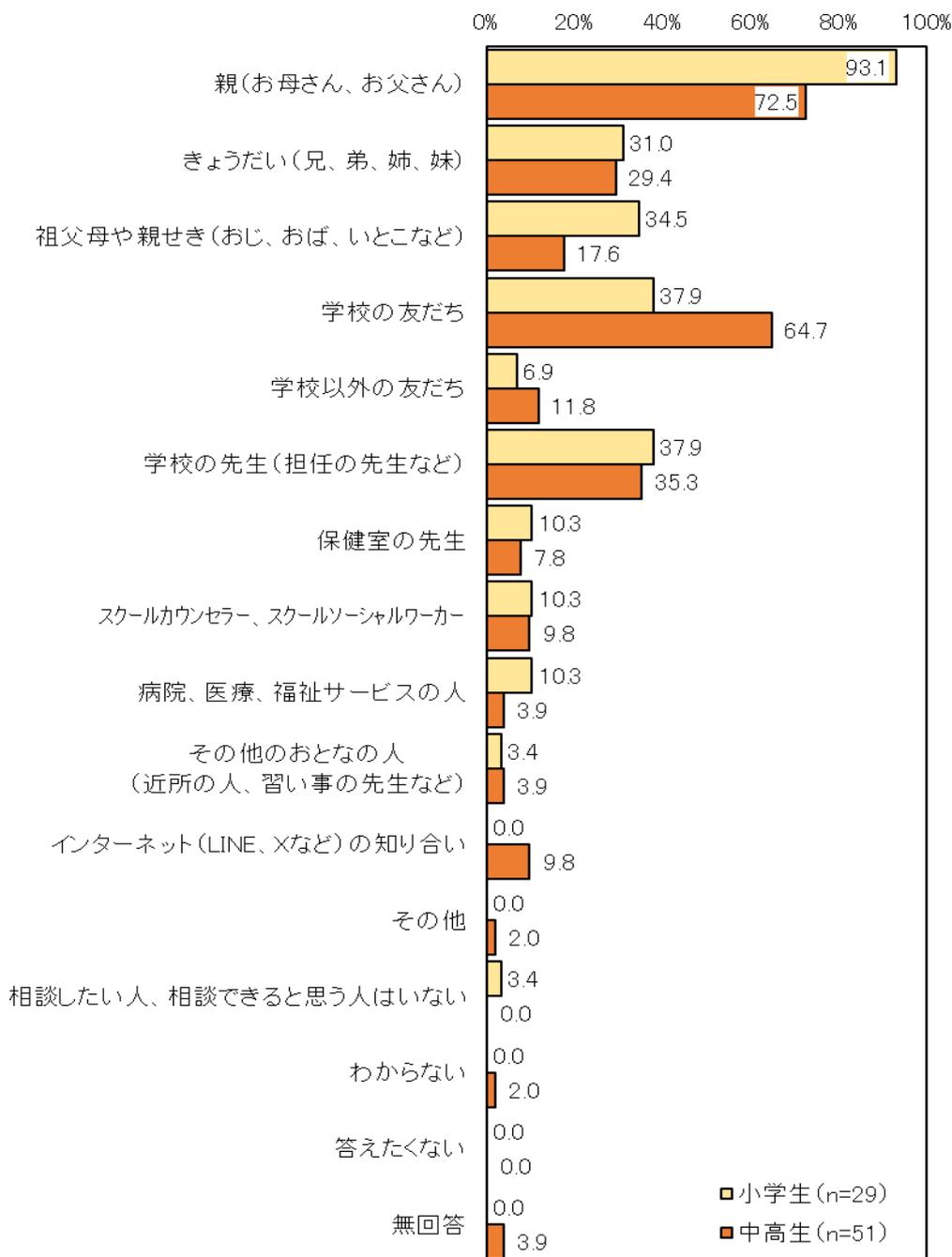
(4) 相談したい・相談できると思う人

問19で「1. 相談したい」と答えた人にお聞きします。

問 相談したい人、相談できると思う人を教えてください。【小学生：問19-1、中学生：問19-1】

小学生では、「親（お母さん、お父さん）」が93.1%で最も多く、次いで「学校の友だち」と「学校の先生（担任の先生など）」が37.9%、「祖父母や親せき（おじ、おば、いとこなど）」が34.5%、「きょうだい（兄、弟、姉、妹）」が31.0%となっています。

中学生では、「親（母親、父親）」が72.5%で最も多く、次いで「学校の友人」が64.7%、「学校の先生（担任の先生など）」が35.3%、「きょうだい（兄、弟、姉、妹）」が29.4%、「祖父母や親せき（おじ、おば、いとこなど）」が17.6%となっています。



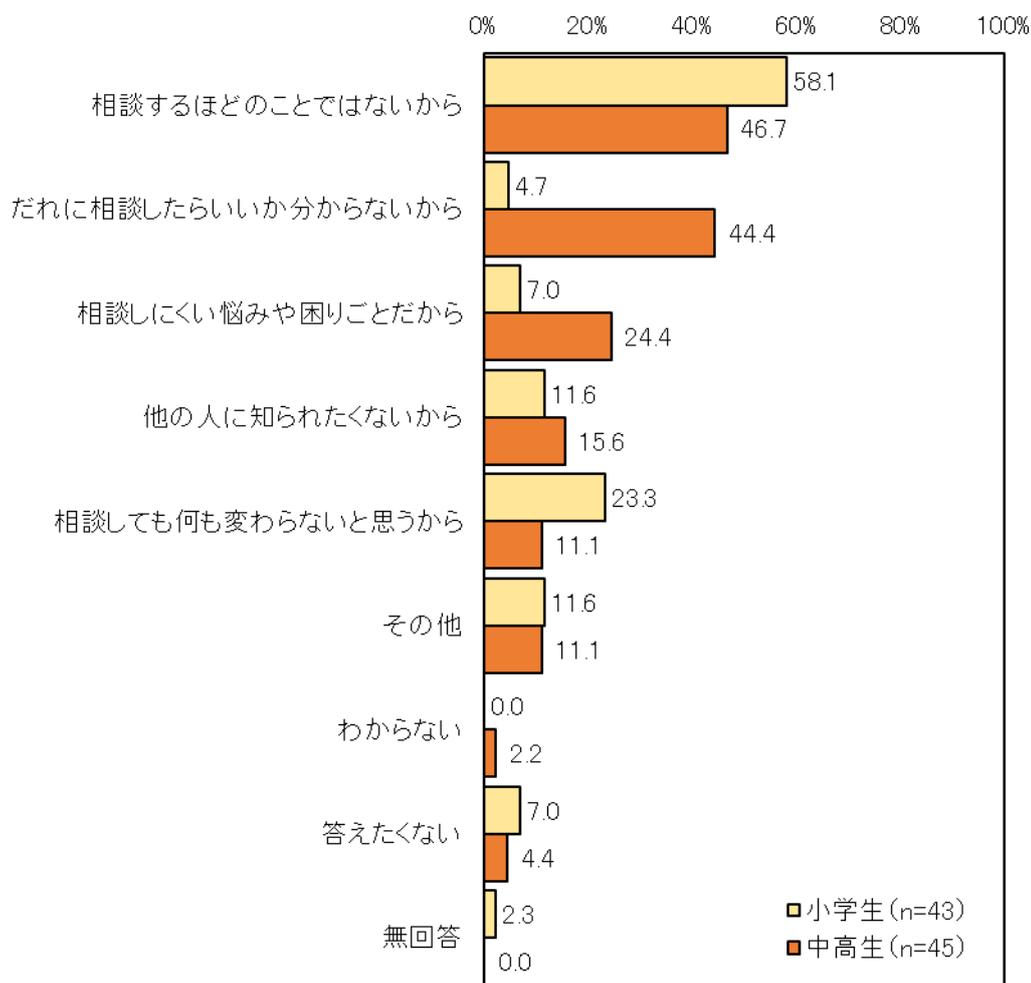
(5) 相談したくない理由

問 19で「2. 相談したくない」と答えた人にお聞きします。

問 相談したくない理由を教えてください。【小学生：問 19-2、中高生：問 19-2】

小学生では、「相談するほどのことではないから」が58.1%で最も多く、次いで「相談しても何も変わらないと思うから」が23.3%、「他の人に知られたくないから」が11.6%となっています。

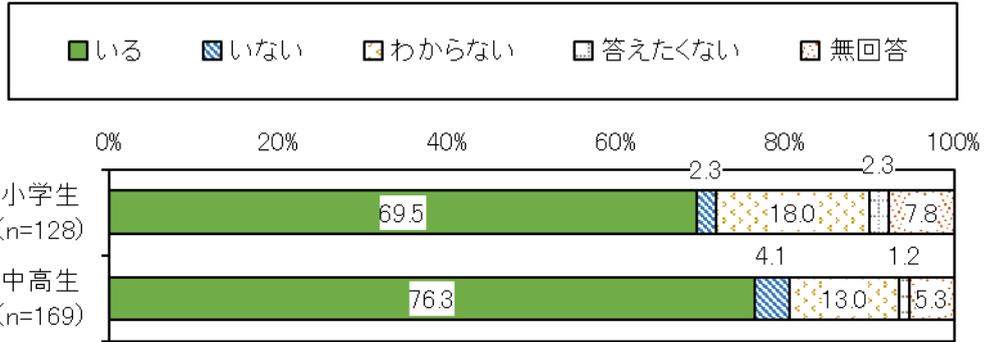
中高生では、「相談するほどのことではないから」が46.7%で最も多く、次いで「相談しても何も変わらないと思うから」が44.4%、「他の人に知られたくないから」が24.4%となっています。



(6) 相談に乗ってくれる人の有無

問 悩みや困りごとについて、実際に相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人がいますか。
 【小学生：問 20、中高生：問 20】

小学生では、「いる」が69.5%、「いない」が2.3%となっています。
 中高生では、「いる」が76.3%、「いない」が4.1%となっています。

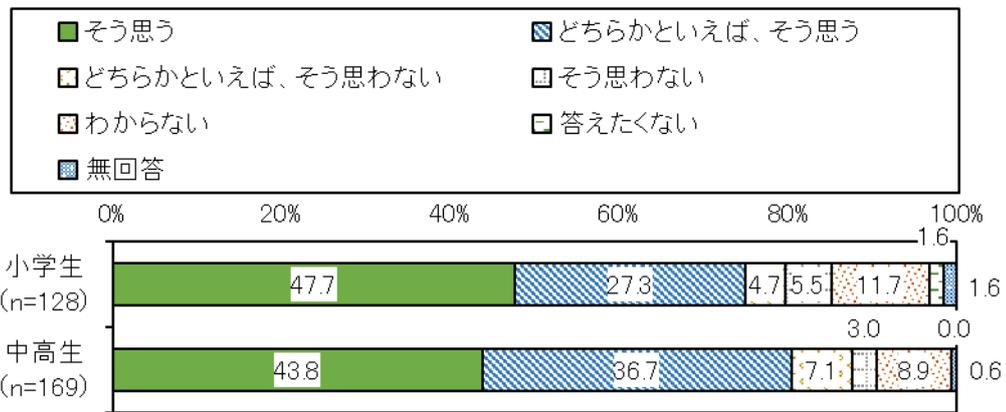


5 将来について

(1) 社会のために役立つことをしたいと思うか

問 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。【小学生：問 21、中高生：問 21】

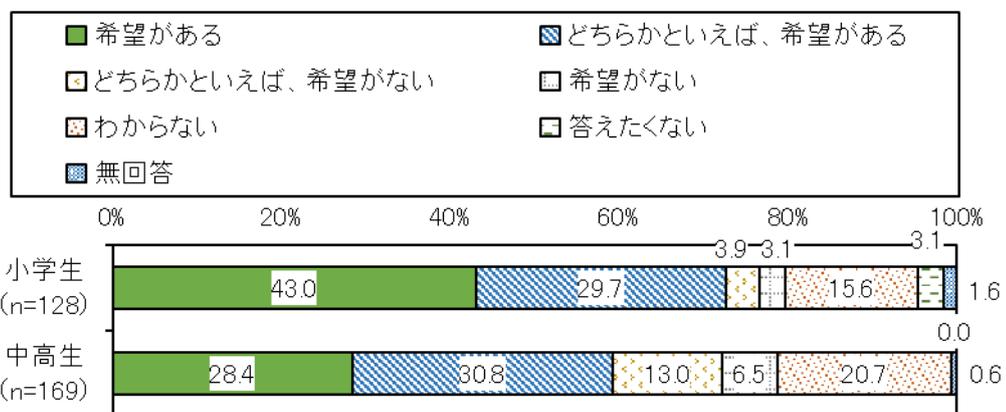
小学生では、“そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）”が75.0%、“そう
 思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）”が10.2%となっています。
 中高生では、“そう思う”が80.5%、“そう思わない”が10.1%となっています。



(2) 将来に明るい希望を持っているか

問 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。【小学生：問 22、中高生：問 22】

小学生では、“希望がある（「希望がある」＋「どちらかといえば、希望がある」）”が72.7%、
 “希望がない（「どちらかといえば、希望がない」＋「希望がない」）”が7.0%となっています。
 中高生では、“希望がある”が59.2%、“希望がない”が19.5%となっています。



(3) 20年後の自分について

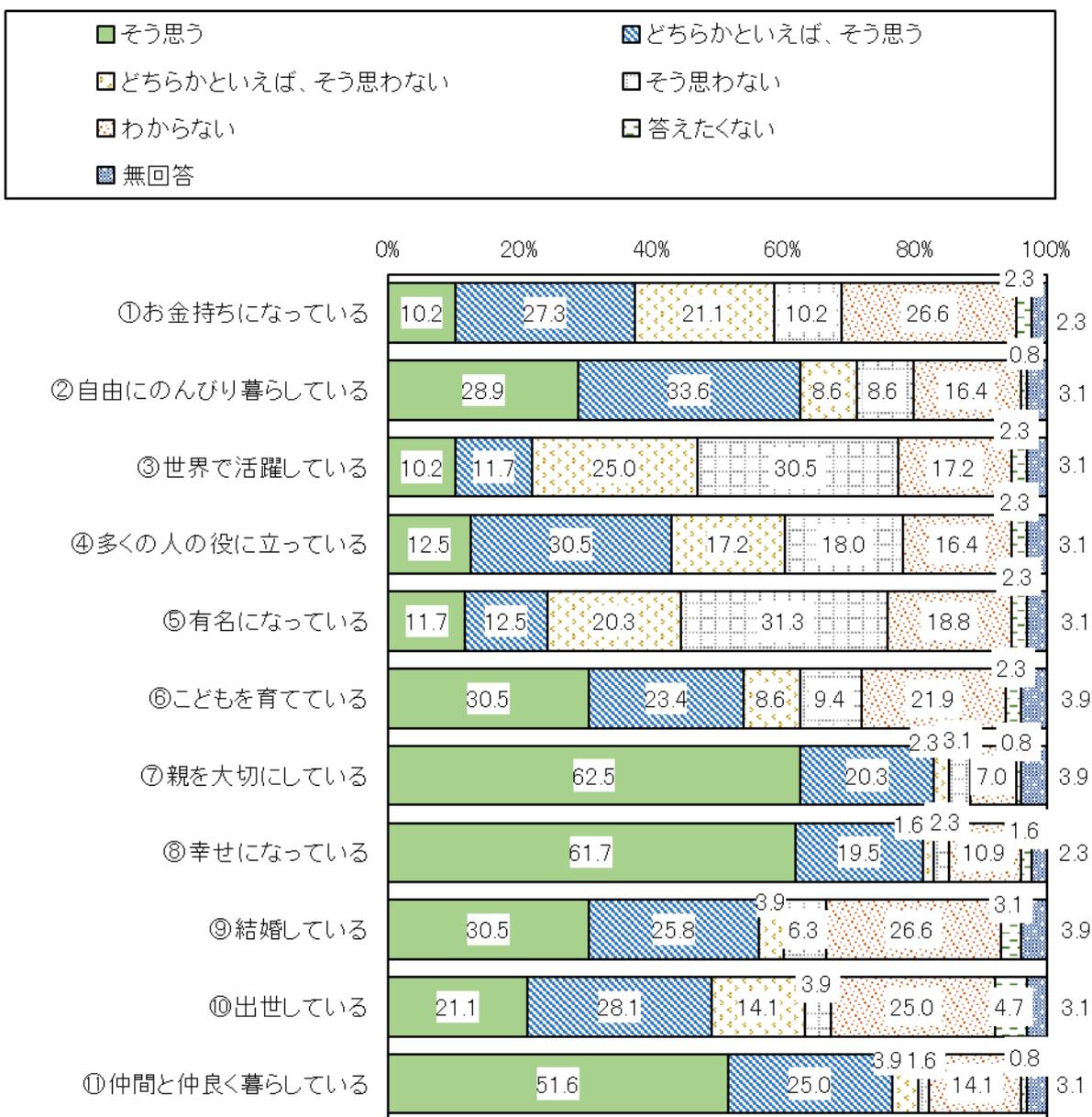
問 あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。【小学生：問 23、中学生：問 23】

“そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）”が最も高いのは、小学生では、「⑦親を大切にしている」（82.8％）となっています。中学生では、「⑦親を大切にしている」（79.2％）となっています。

“そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）”が最も高いのは、小学生では、「③世界で活躍している」（55.5％）となっています。中学生では、「③世界で活躍している」と「⑤有名になっている」（ともに64.5％）となっています。

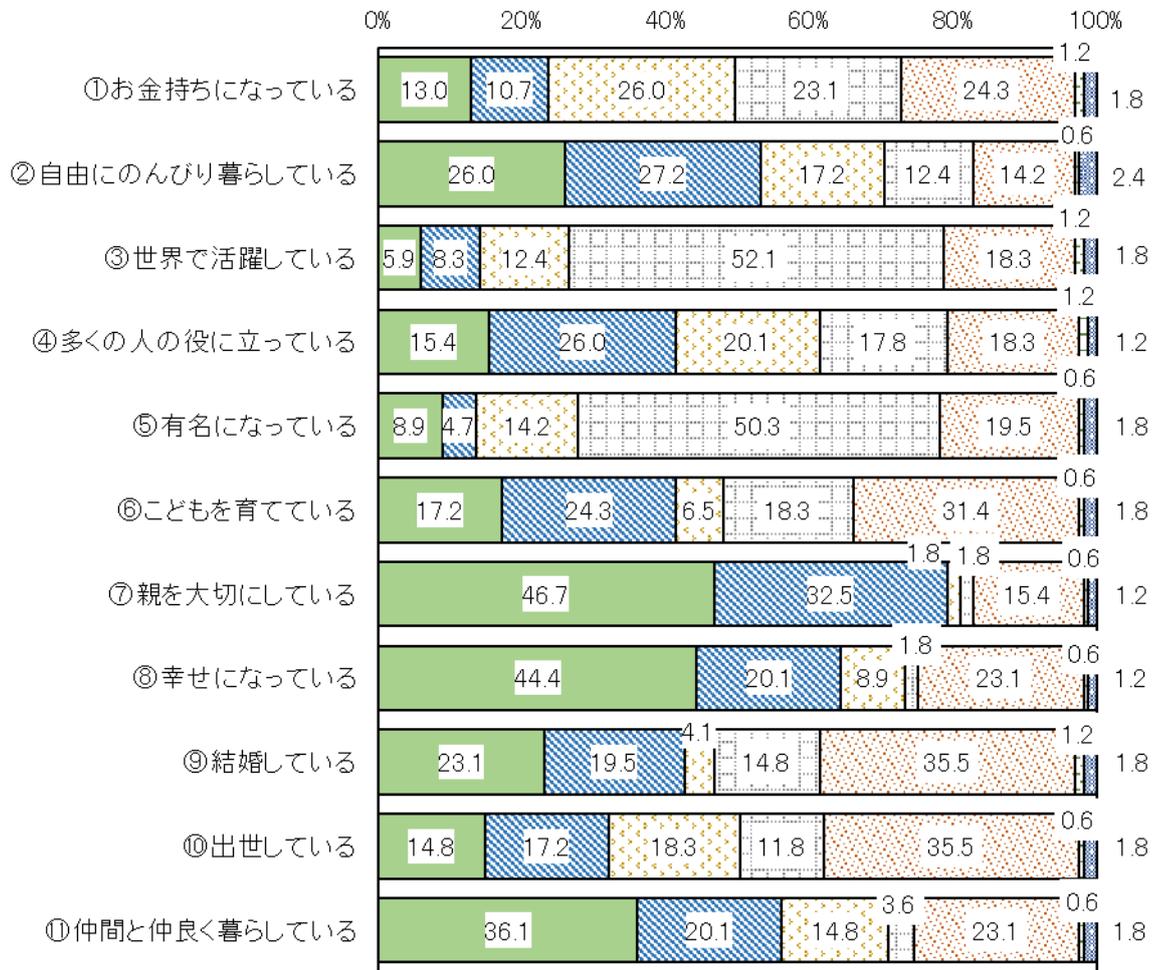
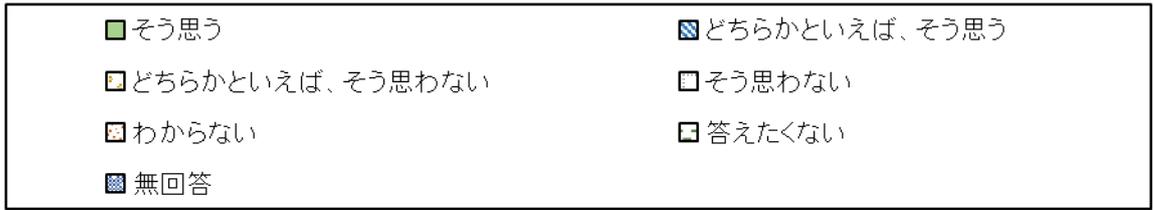
【小学生】

(n=128)



【中高生】

(n=169)



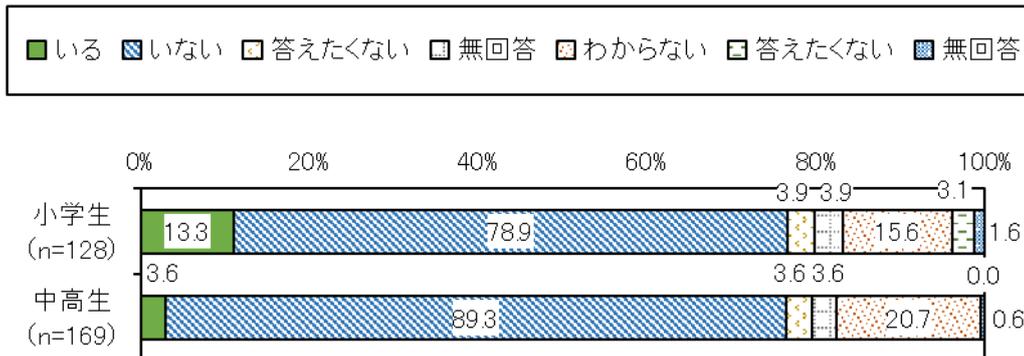
6 家族のお世話について

(1) お世話をしている家族の有無

問 あなたが中心となって、お世話をしている家族の人はいますか。【小学生：問 24、中高生：問 24】

小学生では、「いる」が13.3%、「いない」が78.9%となっています。

中高生では、「いる」が3.6%、「いない」が89.3%となっています。



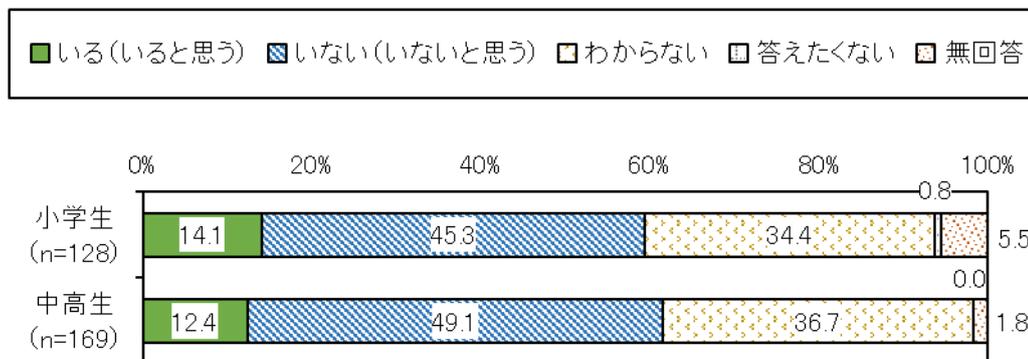
(2) お世話をしている友人の有無

問 24で「1. いる」と答えた人にお聞きします。

問 あなたの周りに、家族などのお世話している友人はいますか。

【小学生：問 24-8、中高生：問 24-8】

小学生では、「いる（いると思う）」が14.1%、「いない（いないと思う）」が45.3%となっています。中高生では、「いる（いると思う）」が12.4%、「いない（いないと思う）」が49.1%となっています。



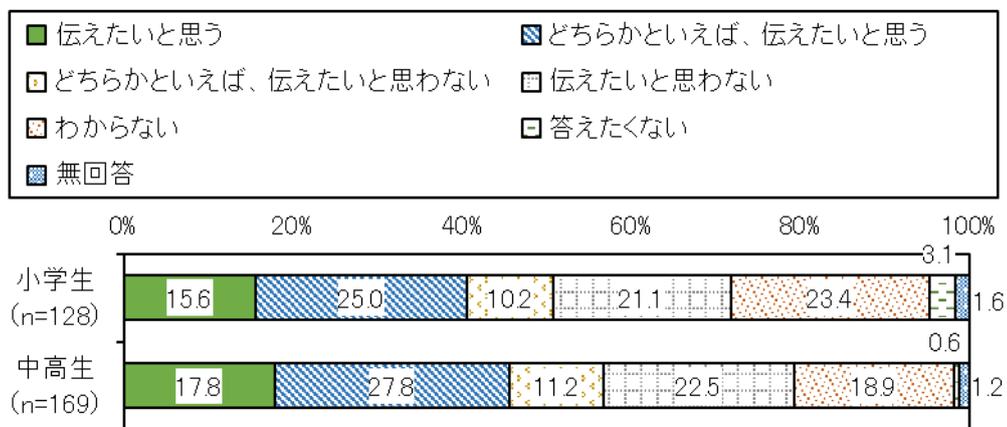
7 豊山町について

(1) 豊山町に自分の意見を伝えたいと思うか

問 あなたは、豊山町に自分の意見を伝えたいと思いますか。【小学生：問 26、中学生：問 26】

小学生では、“伝えたいと思う（「伝えたいと思う」＋「どちらかといえば、伝えたいと思う」）”が40.6%、“伝えたいと思わない（「どちらかといえば、伝えたいと思わない」＋「伝えたいと思わない」）”が31.3%、「わからない」が23.4%となっています。

中学生では、“伝えたいと思う”が45.6%、“伝えたいと思わない”が33.7%、「わからない」が18.9%となっています。

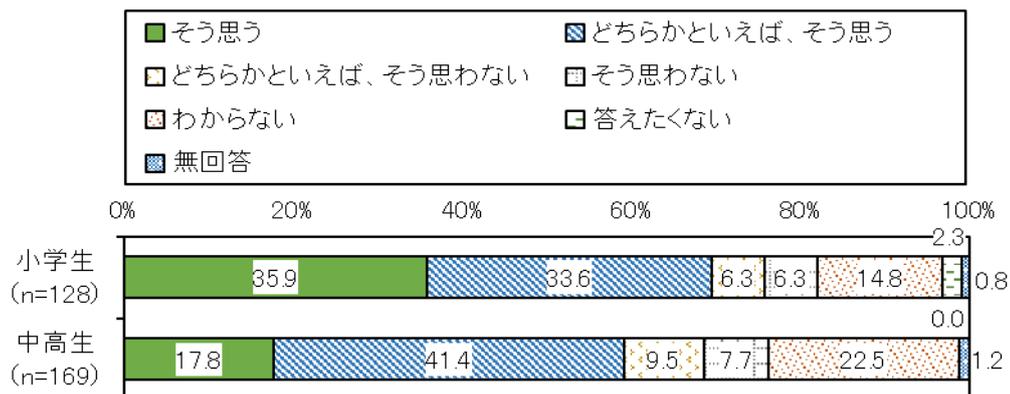


(2) 豊山町は希望を持って暮らしていくことができるまちだと思うか

問 あなたは、豊山町は子どもたちが希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますか。【小学生：問 27、中学生：問 27】

小学生では、“そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）”が69.5%、“そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）”が12.6%、「わからない」が14.8%となっています。

中学生では、“そう思う”が59.2%、“そう思わない”が17.2%、「わからない」が22.5%となっています。

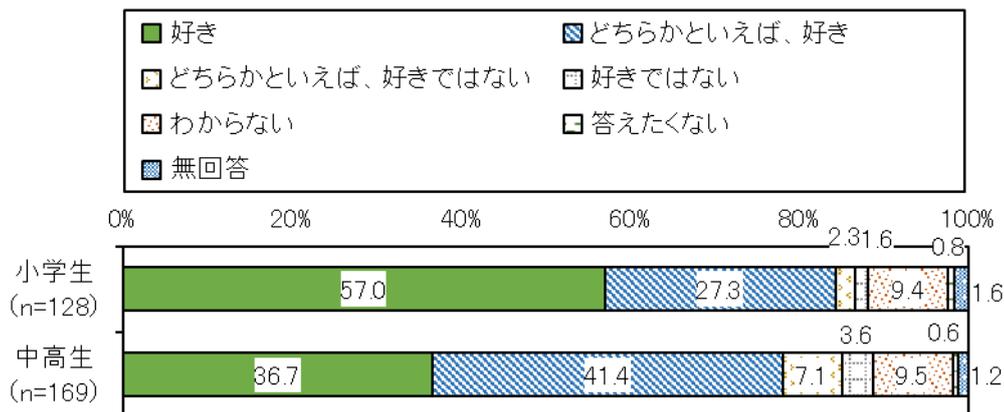


(3) 豊山町が好きか

問 あなたは、豊山町が好きですか。【小学生：問 28、中学生：問 28】

小学生では、“好き（「好き」＋「どちらかといえば、好き」）”が84.3%、“好きではない（「どちらかといえば、好きではない」＋「好きではない」）”が3.9%、「わからない」が3.9%となっています。

中学生では、“好き”が78.1%、“好きではない”が10.7%、「わからない」が9.5%となっています。

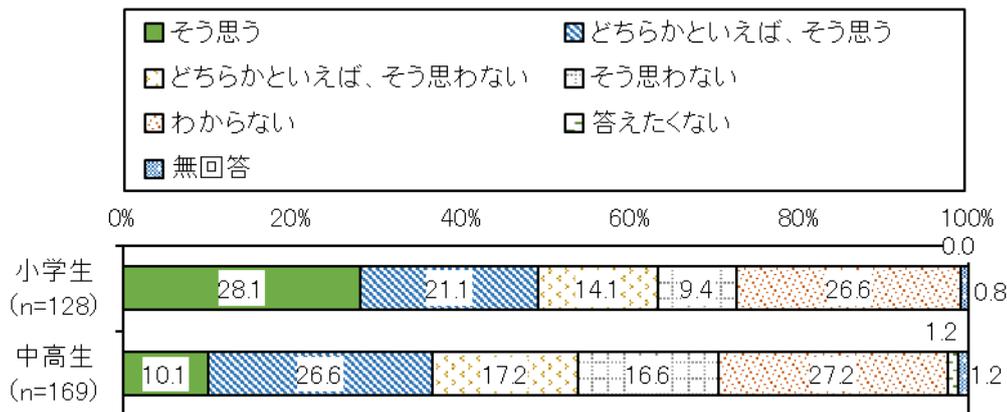


(4) 豊山町に住み続けたいと思うか

問 あなたは、おとなになっても豊山町に住み続けたいと思いますか。【小学生：問 29、中学生：問 29】

小学生では、“そう思う（「そう思う」＋「どちらかといえば、そう思う」）”が49.2%、“そう思わない（「どちらかといえば、そう思わない」＋「そう思わない」）”が23.5%、「わからない」が26.6%となっています。

中学生では、“そう思う”が36.7%、“そう思わない”が33.8%、「わからない」が27.2%となっています。

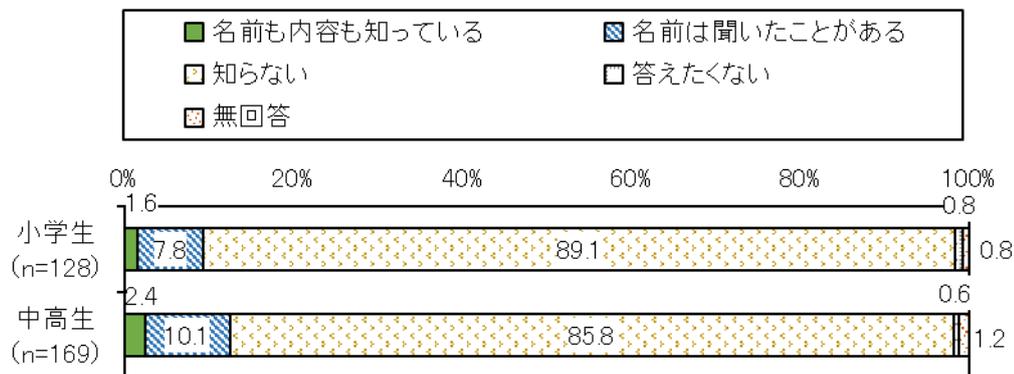


(5) こどもまんなか社会について

問 あなたは、「こどもまんなか社会」を知っていますか。【小学生：問 30、中高生：問 30】

小学生では、「知っている（「名前も内容も知っている」＋「名前は聞いたことがある）」が9.4%、「知らない」が89.1%となっています。

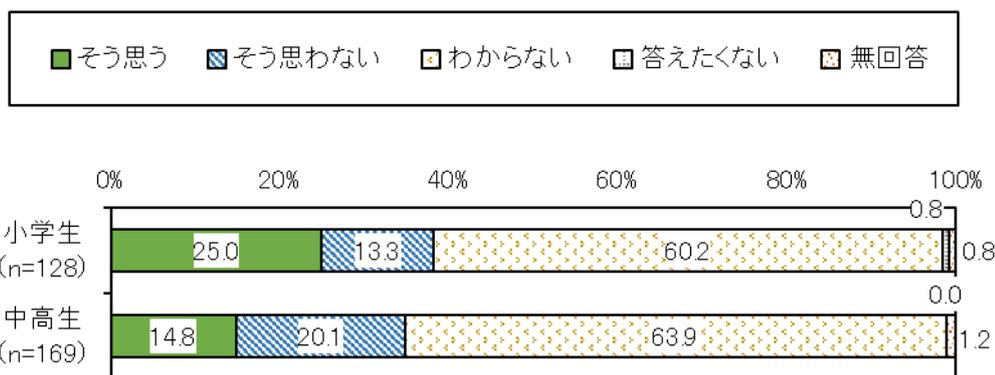
中高生では、「知っている」が12.5%、「知らない」が85.8%となっています。



問 あなたは、豊山町が「こどもまんなか社会」に向かっていると思いますか。【小学生：問 31、中高生：問 31】

小学生では、「そう思う」が25.0%、「そう思わない」が13.3%、「わからない」が60.2%となっています。

中高生では、「そう思う」が14.8%、「そう思わない」が20.1%、「わからない」が63.9%となっています。



豊山町
子育て支援に関するアンケート調査
子どもの生活実態に関する調査
調査結果報告書
【概要版】

発行 令和6年10月

編集 豊山町 生活福祉部 子ども応援課

〒480-0292 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字新栄 260 番地

Tel 0568-28-0936

Fax 0568-28-2870